電天津特電七日韓 関内の東天軍 北戦後駐車勢中であったがいよ 大次の妃く移駐した 大次の妃く移駐した

問題の報告をする事さなつた の國民政権記念題に出席と歌歌時 の國民政権記念題に出席と歌歌時

赤字補塡問題の

討伐軍交戰

貴院研究會における

意場の高鐵正副總裁(E)諸陽忠執碑》

貴院滿鮮支視察

鮮農問題を重視

本事者において一萬餘圓に滅の時代

人能出決策の

これを振撃するに決し「仲殿鋭氏を「本ではこれが野蛮協議の結果機極的に「地ではこれが野蛮協議の結果機極的に「地ではこれが野蛮協議の結果機極的に「地ではこれが野蛮協議の結果機極的に「地ではど長沙に行像を設置するに財役の軍を起し江西、湖南に兵を「地でほど長沙に行像を設置するに財役の軍を起し江西、湖南の総州に集まを続じた。前の越市では東京の大田の地域に対している。

中央の討伐作戰

來週常務會議で決定

なほ山西西北系の各軍は次の如く なほ山西西北系の各軍は次の如く 静駐中 順徳、邯鄲 高柱巡軍 祖妖 大寛軍 河間 大寛軍 河間 大寛軍 河間

動分子の陰謀殿親に當らとむさ

蔣介石氏動靜

關内奉軍の

た、尚右抗議書は來週中に脫稿するされたいで報告して來中に特にこの一點に對し嚴重なる手心を加へられたいで報告して來しないので交渉至難に陷つてゐるから目下外交部で起草中の抗議書を寄せ日本側は田畑契約の再契約を肯んせず朝鮮人また同地を撤退、高京特體七聲』支那側交渉員鐘毓氏は萬寶山事件に關し外交部に電報、高京特體七聲』支那側交渉員鐘毓氏は萬寶山事件に關し外交部に電報

一個旅を五日大次日より肥城に急がした。 国下場氏の部隊は他から、国下場氏の部隊は敵所の大城山、小城山方館も土匪約三の大城山、小城山方館も土匪約三の大城山、小城山方館も土匪約三の大城山、小城山方館も大野山

兩陛下 還幸啓

鐘毓氏から南京外交部に

八重點强調を要求

なかった。その鑑賞さの加はつなかった。その鑑賞さい、記事のからに賑やかではなかった。その鑑賞さい、これも不敬頼の つけ付み慣れた総倉を想ってる レスの耐しれたがあつた。ちやうご暑いのに 中二人まではギスカン織を突つかうさいふ揺 の観だつた。 搭の観だつた。耐し彼女等三人の 静かな堂内を土足で踏み荒すかした三十一年型の"年男女は、 レスの肩も動くホテルの晩餐時

れてゐたが、中央の一草を占領、ち居間に、更に摩漑にまで延長、着く風智は、ためにの整円には、いつもなが、きしての起源は知らないほごの、変は後のなになかつた。その総職さの加はつ に始まつたわけではない。護衣、夜内外の彫がなかつた。その総職さの加はつ に始まつたわけではない。護衣、夜内外の彫がなかった。その総職さの加はつ に始まつたわけではない。護衣、夜内外の彫がなかった。その総職さの加はつ に始まつたわけではない。護衣、夜内外の彫がなかった。

三年以前から 式に基いたものには違ひないがた。その或 のものではないさ思い答け、心 の無様を刷新する意味で、我りにいっその或 のものではないさ思ふ。 能率は、 てである。 識の中にも

り豊間の場や城を落して食草にでは夜の外の鳥がある。家庭内でも

あらゆる方面に於ける際水の水

我われ日本人は日本で歐米其儘の生活を演じるやうな無に関るの生活を演じるやうな機に対する時に又洋裝をする時に又洋裝をする時に又が、同時に又洋裝をする時にのが、同時に又洋裝をする時にのが、同時に又洋裝を 盛ものであるのにも違いない。 場合にも濃酷を続いた自由は歌いへないだらう。だが如何なる

滿鐵明年度營業費 極く内輪に見積る

利益ニチニ、三百萬圓を目標

原宿縣御着宮城に選幸啓遊さる 原宿縣御着宮城に選幸啓遊さる

外交部、わが回答に不満

積極的排撃に決定

州縣議戰

地方裁判所長地方裁判所長

六日迄の出馬約七百名に上り

候補者總數定員の二倍程度

對策と兩論

でかった。 では中止さる、のではないかさの説は、 がではれてるたが、國民政府外が、 では、いかさの説は本年の杭州財會 ではないかさの説は、 ではないが、 のとは、 ではないかさの説は、 ではないが、 のといいが、 のといいが、 ではないが、 ではな

和高松地方裁判所長 地川地方裁判所長 地川地方裁判所長 地川地方裁判所長 に取るので相當の日子を戴す見込 に取るので相當の日子を戴す見込 に取るので相當の日子を戴す見込 に取るので相當の日子を敷すし込っ に取るので相當の日子を敷すし込っ に取るので相當の日子を敷する。 豫定通りに開く 洋會議

たの第四回大平。には會議出席のため既に本國を出たの第四回大平。には會議出席のため既に本國を出たの第四回大平。には會議出席のため既に本國を出たの第四回大平。には會議出席のため既に本國を出たの第四回大平。には會議出席のため既に本國を出たの第四回大平。には會議出席のため既に本國を出たの第四回大平。 英米代表等既に出發

會 なほ本年の會議には昨年十一月米 画に繋がれた静野委覧會において 高州間題 の論語を避くる 主こさに決定したが感況の日女關係 で に 能力支那(概要) は、會議中職機滿 で に 能力支那(概要) は、會議中職機滿 本月中旬頃來滿する歌定である

世傳御料地

救 理委員會審議 つたので七日午前上 氏逝去に伴ふ後低左の如く悔せつ『東京七日後』御歌所寄人阪正臣 た出した。と傳へられてゐる

御歌所寄人

外山旦正氏就任

臣 モーキング・ルームへ来たのであった。 を 人の部屋が豪奢であるのさ、 を 人の部屋が豪奢であるのさ、 本笑を繋じ得なかつた。

事性そのものなど、

に含まれる整坪件数百二十件、世傳御料地の繁理 高等官六等被待遇 正七位 外山 旦正 天津開封間長距離

ながら此だへ近寄つて来た。

こ、部屋の電氣は暗かつた。

わざき暗くしてあるので

かうして暫く時が終った。

この通話を歌曲している。 関封 戦、 しゃした ちゃっか 議決したが年内に先づ天津、関封 戦、しかし然ういつたエロチックが 河南に通する長距離電話架散案が しかし然ういつたエロチックが で知つてゐた。 このクラブの存在については、人 この カラブの存在については、人 さの通話を開通する豫定である 商工專修科生募集 可成りの事情通でもあつたので、他は上海にもぬたここもあり、

は、興味を持つここの出来なかった。これに、アグロテスクの方面に就いて、あったがういつたエロチック方

である、なほ詳紙は學校に間合さ ・ 大きには、 ・ 大きにはは、 ・ 大きには、 ・ 大きには、

▲南里順生氏(木社長春支社長) かつた。 た伯は、出入りこやうさは思はな

け知ってゐる、△△銀行

スモーキング・ルームの株式は で、此版へははどめてなのであ

未回收は一萬餘圓に減る

各派議員對策を協議

巾赤字問題

られ、これが中村事代に魅する日 ようにころの英國中古典式で、正本の外交だ。

なか、第一にそんな強盗を探し出 性のニュフが影響してゐる繪があい、一位に巨大な健康があり、燃爐の上では新め込みになって、概管の鄙して、一位に巨大な燃かあり、燃爐の上では新め込みになって、概管の鄙して、一つた。 ではなられ、陸軍が働ぎしりする。 でいるので、陸軍は強盗を引つ権へて、独目を ではそれをしている。 ではそれをしてなられ、 第一次ではそれをしている。 を 製なものが置いてあつた。 かなないというながないであった。 壁の輪をほんやり見ながら、 その前に質測のソファーがあり が) (何ぬかで見たここのある人物だい) (何ぬかで見たここのある人物だい) と考へ込んだ。 (かういふ 淡が會気ないか)

いや岡民全獣が、そのため何んないや岡民全獣が、そのため何んな 代職はやつて風の出した。 三人は椅すへ腰を下ろした。

がこの費の一千職を置き取大職の一千職を

重松早苗校長

が、とかと一人は××融會の、一人はこが、とかと一人は××融會の、一





なほ繼續

智知海兵騷擾

國際的サロン(こ) 史

ちこちの部屋を見て歩いた末、スをこで伯爵は二階へあがり、あさからいふやうに云つた。 手なづけた依殿、さういふ依殿によりも更、寮猛の、食人種などを 野地で縁駆を除つた依殿、猛烈 無熱難能のこの疑問を、 低は心 何が起こらうさ何んさかしてみ中で考へてみた。 が、自分をこんなごころへ呼んだ Ξ

政友秋田總務 代表さらて顕信様氏職交の勢に加以東京六日登 政友會の秋田總務 代表さらて顕信様氏職交の勢に加以東京六日登 政友會の秋田總務 代表さらて顕信様氏職交の勢に加います。

錦縣へ向ふ

・ 15名の整線点では六日総政部會から ・ 15名の整線点では六日総政部會から ・ 15名の整線点では六日総政部會から ・ 15名の整線点における整線点でを後トーマス氏 の整線点における整線点である。 ・ 15名の整線点では六日総政部會から ・ 15名のを 大臣さして留任したジエームス・首様と共に撃國一致内閣に自治領 選舉公認取消 マス氏の

無産青年日に

百三十餘名檢舉

9031

整然論須藤権一郎氏に動八等の動 常日記吉氏に動八等、両端子公學 瀬田記吉氏に動八等、両端子公學

のやうすり ・蚊 の おア陽 化粧止け口ある きりきず あせも 顕そり後



。用愛どの 心安御のご親

萬福麟氏離平

特效

近寄って來た総土塗の顔も

食膳に秋の訪れ

出盛る初茸

の如言

学之部 百米、二 競 技 種 目

滿靈地方部學務課氣

によって私の方から舟を出る本ったのですが、本署からの電話

般投票で

米國職業野球團を迎へる

ーを決る

して全國に放送したが、難は極中にかゝはらず頗る元績に隣國人の辛苦な述べて機嫌良く流説師中の難な考慮してイクロフォンを市外離の心町の子散脈機能に鬱酸し鶏の磐を變宕山に中の野支同情を喚起するさ共に義捐金票集の意義を明かにした、この日エー・ケーは特に老軀さ水災同情會々長の資格で煮三十分・エリー

一般中に関はらず六日午後六時代より中華民

全日本選拔チーム

するこさに決定したが参加規定左

豫選會を兼ね

さ事党の示窓に狂殺し撃天魄では極力突破を蹶延し南京政府は中村大尉の並入りたる事党ならて撃明中村大尉事党に對する日本政府の態度意外に強硬なのに驚いた支那側は凡ゆる手段を弄して職株電池 中村大尉虐殺事件

報の交換あつたこさが確覚さなった、虐殺に加はつた兵卒は一人三十元づくを十支里の地點に一行を引出し虐殺したものでその間奉天との間に電化サ九日 開第三團長代理自から敷名の兵卒を引率して駐兵地から約二世が進むにつれて飢餓は頬々確覚さなりつくある、中村大尉一代は七月廿七日屯駿兵のために素飾さ事態のや窓に抵棄し黎天魄では極力突緩を膨延し南京政府は中村大尉の並入りたる事態な返れたらに素師さ事態のや窓に抵棄し黎天魄では極力突緩を膨延し南京政府は中村大尉の並入りたる事態なしさ繁明 - 蒙古人二名の生きた謎人さへある外支那側が如何に否定すること有っこさが確められた、日本側では事態の調査を含す一方物質的證據の

自殺した藥專生の死體

幅跳▲走幅跳▲女子走幅跳▲走

フイルードの部

ごの程度の證據物代を有するかを探る手段さみられてゐる【奉天電話】 教機·科長に黙して約したる斯。は二週間である、因に支那側がかく交法 天を出發現場に向つたが較式繰氏が六日午後往誌のわが棒塘領事、橋木 かく交送の運延かはかるのは日本師が事、橋木桑謀本部第二部長、土肥原特

東京繁華東門墨校生徒震盪光雄で

引取りに行つて發見

選手權大會 十月四日に陸上競技

▲一種目二十錢、網走五十錢(申▲一種目二十錢、網走五十錢(申本日の制限 制限なし 現場は桃瀬雪派出所の管轄で桃

石をつけ て置く

を発性の場合になり、原因は前代あった後の出来を大連署で行はなかった後の二日未明からの降雨で増られたものらいが、大連署の共盛に對し三重を入倉及び東京蝦夷同窓會などで

能機械上の故障であらうさ見てゐ 何等の過失なく軟能機の不可抗力 出及で滅多斬り 今曉、支那人が就寢中

室からうめき壁が洩れるな要主郭
の版でいた。
一大番地が織王費松(そのの版でとの)の版でいた。
一大番地が織王費松(その)の版でいた。
一大のではないかと見られこの
は対していた。
「ははり勝負な争び、午後十一

氏は直に根心になった。大は直に根心になった。大は直に根心になるが、大きなないのでは、大きないのでは、

横領して遊典

A STATE OF THE STA

900

一杯で 世界百世野に対・の」が一番 単の 要勢には 「どりこの」が一番 上事の 変れ 悪顔の 変れ、その他心

北日元井大連署長から置時間各一 野、岩切平三、田中仲次の四氏は野、岩切平三、田中仲次の四氏は

▼ニセ物あり是非イマツミ御指定を▲

に落札。これに對し館主長次即吉の際、警官に應援し、民衆警察の實は既報の如く情極者中野常助氏、て警官隊に抵抗した窃盗犯人逮捕った動幣段館「大日活」の不動産競「屋根に還ひ上り海軍ナイフを捕つ

『大日活』の競賣

直

増價競賣の手續不備から

過日の競賣不許可

●四季を通じて各家庭に

衛生上せひ一罐は必要

變りは絶對にありません年を越しても効力に



老虎灘派出所の處置

中國の水 澁澤翁が奮起 九十二歳の病軀を押して 水害救濟 から中繼放送

遼東ホテル內五一二號 服面會時間每日午後二時より八時迄

部

買ひよい店

サ

送は我國ラデオ婦まつて最歌のここである『寫真はな終わた、三十分の下微説にからはらす職は大してい 水上記錄會

(三さが開きつけ戸を開けると貴松 は熊都から鍵館にかけ総和な出み だりて十級と所も減多師りされ郷 死の叛態にあるを景見、大連繋か をいって十級と所も減多師りされ郷

大連運動場に於て水上 上記録會を開 明根フトン専門・通知である。 警官に應接し

所の修理はその後着々邀提と六日

複線運轉

去月廿六日八幡二百二十五番地の た四氏を表彰 干潮~午前一時三十分

馬賊の横行地方に

警官を増派する

今夜七時から

各署には嚴戒を命す

費五十錢

協和會館にて

主催

後援

地日

ので手線上に総織あるさいふ理由。 地館祭り繋焼の窓末堆賃銀館を

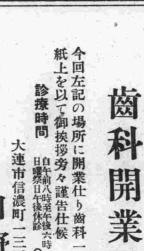
けふの小洋相場〈正生〉 园之元元元 大三七〇二

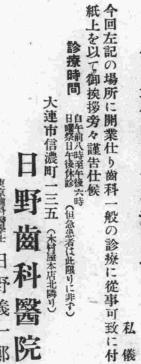
村上禁氏、村上演藝部を経営し多年興行外に活躍した村上禁氏、村上演藝部と村上禁管し多年興行外に活躍した村上禁管し多年興行外に活躍した村上禁 中で發表は來る十日の豫定で有主會の下に沖籔を行び目下者主會の下に沖籔を行び目下場別を行び目下場別を行び日下場別に沖籔を行び目下場別の騙虫劑カトール一千圓 天自然思 曇時々晴 院醫井幅



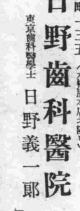








謹告





帖即

大連で最も理想的な ゴルフ場 は

専川兒科 御誂へ部とレデーメード部 明るい店 常丁に子 最新流行品豐富 今井醫 · 为 丁子屋洋服店 ユルヤカに 。院

石織)類組の方 鱶の 餌に

なる所

萬世丸に救助さ く渡からばし酸 裏の暖かい 救はれた戎克薬組員歸る

3

○九秒六)▲背泳百米一着水内 ○九秒六)▲背泳百米一着水内 「一分二四秒四)▲女子自由烈二 「一分二四秒四)—女子自由烈二

菜切庖丁

頭を斬

果物行商人

病院を拔け出 こ宮捨を强請 ごを「昨年影動に從事中、衆線療 に確り歴史を弥立され働くここも 出来で特日にも確してゐるから同

名は蠅取粉ですが ▲牛馬の虱・蠅 蚊 職除に ★牛馬の虱・螂 蚊 職除に ・ 猫の番 (効力組大 わけなく全滅します 開取粉の香氣で 難以外の家庭害虫も

州金

神

百匁金十錢

味

7

安

製造發賣元岩

崎

電話四六四八番 店

大連紀伊

張信官史 型茨東曾町二ノ三五東洋瀬 東京東 東志望著は本會に學べかか

今津佛國理學博士發明

ベビーボックスカメラな差上ます通知下さつた方から十五人迄最も多く各々異つた廣告文を御

なる 為めこの殿蔵墓集を致します今大連市中の電車に澤山な廣告をして居ります今大連市中の電車に澤山な廣告をして居ります。今大連市中の電車に澤山な廣告をして居ります。から御注意の上廣告文を御道如下さい

寫眞機を無料で

▲蠅の全滅法

室内の空中

男が、部屋に戻って来て、版かけによりかくつて「願母をつかって、版かけによりかくつて「願母をつかって、しまが、好はなかく」平間ごった

十三番目の同志

ぐなら待つて居りますよ

わざきゆつくりとてゐるやうに思

にかうして待つてゐる身には、女の風呂は長いものである。こ

いま仲居が云ひましたが、程、

一部の手からかご存じ?」 「根があゝして大奥に入つたのは

機た輸入した、同撮影機はタ

ンャン・バルジャン

エンサイン撮影機

金融表

不手先 六段▲波递 ま 六段▲波递 ま

かがなぎ

八十

子

並に 柳川なべ

一圓卅錢

「さあ、知りません、多分、田沼

てり無味の方でせる。美しいさお

ほんさのことを云つてゐるので

「おいやでせう」

「田溜です」

湯の熟さに洗けれた女の肌はさ

「あんた、田沼の爺たひごく蟾つ「などです」

大連劇場の萬歳

全角全角• 介介 允 四 三五•三二一

脳四

空

五日初日解説以來於野の萬能舞踊:

七日より十三日まで、 ・・・・市川右太衛門主演 大江美智子竹井龍三共演 株新の風雲近八七二十一回作品。 大江美智子竹井龍三共演 経新の風雲近八二二十一回作品。 大江美智子竹井龍三共演 ではる時島 がある時島 ではる時島ではる時島である時島である。 ではるいる。 ではる。 ではな。 ではる。 ではな。

■ 五日封切 夜七時開後・・

0

高峰筑風氏である。

一覧を加へてほのぼのさしてる

日

河

(178)

一日日共大人で本日より全部を開

のかってラクト

「まさかさ思ひました」「なつくりして?」 芝居茶屋(七)

「私が來たからさ云うて、こ 逃げ出さないでもい の物質も関えなくなってもまった。 そして、自分が無端に芝居をして もるやうに思ばれて自分の身の間。 をありかへつてるた。

一味さでも……」

「いやさも何さも云つてはだりまさいな。おいや?」さいな。おいや?」 類は上無してほんのりき薄紅をふ 「お待ち遠でした……」
「お待ち遠でした離が展風から出て來
た。壁はぬれ色のつマーくこし、

ううまで大阪を が本美人座だったり が本美人座だったり を見るさ、金でででで を見るさ、からな大連さ名か を見るさ、からな大連さ名か を見るさ、からで を見るで、からで を見るで をした。 をした

ただべた。 「壁はこのががいゝ」 「では、食べませう」 二人は、あれこれを膳の上の肴

「でせうか、一つは馴れださおも

やつばり男の方は肌が違ひます

の位がいいちやありませんですのれ」

取膳の前に座って、 出ると演藝 三番の同志

軍 延

切

手 卸現 賣金 门1章

映 畵 0 白 き

電話四五七番行

事気かり心豆腐釜に公開

屋 旅館 管

監設督計

緊縮節約の折柄

ブツシュローラーチェイン サイレントチェイン

味

香

第

國産チヱイン界の寵兒 U n ず 人連市山県通 コンベヤー・キャリヤーチェイン 工 省 工 省 和指定品 各種チェインの設計に應ず 上番地 電話団 八二番 ▼型録進早▼





院長内田鎮一





河河 又 又 可 電話九五〇八番

河 大 河 市 信濃町 電話四四九六八番

海運畑の人々

五月低温のため一般疏楽

社員の

氣を吐く重厚さ

海連界の寵兒大汽に頑張る

營樂課長 高

木磐雄

日

對支 小麥賣却數量

烈には米國艦も他國艦と平等の機會を與べらるべく本月中に最級の五萬崎鶴出さなる豫定であると十九百三十四年より三ヶ年の年賦支擲ひ(四分利附)と發表した。なほ運送は支那側持ちなるも傭艦製「東京七日發」外務で終記=米國大統領は四日附小変が即敗脱ば約千五百萬ブツシエル(四十五萬噸)

上半期の農作物 3

附屬地で華商の 取引を嚴禁

張總里の話 な養した 響である 響である 響である 響である 響である 響である 特産出廻期を控へて 遼寧省政府が發令

阪神にある華州は三千餘、その 歴製したが緩地張公権氏は禁日宣 場について次の如く語つた

行の六○・六九%に對心南行は三萬二千五百十七班でその割合は東

歐洲向 の大豆

選項を見た、邦人經營製品に對う千八十經營機豪放一千五十四案の千五十四案の第二千三百三十二維約系機一萬四

人物價酒

●芝罘行 福壽丸 九月九日後六時 ●安東行 連勝丸 九月八日後五時 ●四道字記行(順國丸 九月十二日 四道字記行(順國丸 九月十二日 門司 着 九月杏日午前七時 門司 着 九月杏日午前七時 中間司字記行(順國丸 九月十二日 一門司 着 九月杏日午前七時 一一一八十二日 電話六一一七・六一一八

● 大連汽船出帆 中扇上海行 長春魚 九月九日 中前十一時 秦東丸 九月十二日 平前十一時 秦東丸 九月十二日 東 沽 止 震通丸 九月十二日 東 沽 止 震通丸 九月十二日 東 古 巨 行 龍平丸 九月十二日 東 古 巨 行 東 丸 九月十二日 東 九 月 三 製時 東 九 月 三 製時 東 九 月 三 製時

事 國際運輸株式大連支店 電話四二五一番 電話四二五一番 電話四二五一番 電話四二五一番 電話四二五一番 電話四三五一番 電話四三五五五四。 一方 長山丸 九月八日 一方 長山丸 九月八日 一十後七時 一十十二日 一十十十二日 一十十二日 一十二日 一十二日 一十二日 一十二日 一十二日

馬替相場 東京教 「大島、共国 東京教 「大島、共国 東京教 「大島、共国 東京教 「大島、共国 替相

行 京磯丸 午後

早魃の損傷なく 般作況好調

大連民政署管内におけ

本野村における住場では、大連民政署管内における住場では、五六月における低温のため一部作物に五六月における低温のため一部作物に五六月における住場で、五月よりのの野様にあって数字生育が誤っため一部作物にある早越による提高なくの降雨は側、殊になり、殊になり、ない、のというとは、大連民政署管内における上半期の大連民政署管内における上半期の大連民政署管内における上半期の大連民政署を対している。

中國銀行の **支店開業**

發育良好

銀貨恢復の

秦皇島から積出

第三回=支那側で計畫

『ニニーヨーク五日發』ニユーヨークの 外交政策號會は本日「銀さその國際位置」 が大政策號會は本日「銀さその國際位置」 おいて無質を傷に後さらめる唯一の實行 が能なる道は記念諸國が何等かの形式で 可能なる道は記念諸國が何等かの形式で 可能なる道は記念諸國が何等かの形式で

唯

一・の・途

紐育の外交政策協會が發表

を対してのようであるかどうかさいか根本的問題に落ちて來るものだければなられ、銀問題を解剖して行くさ終局は金本位問題に落けく、即ち今日の事態にあつて果とけの方法はこの如何なるものさな問はず出來るだけ生産を翻収するさいふ協定を伴つたものでなければなられ、銀問を解剖して行くさ終局は金本位問題に落けく、即ち今日の事態にあつて果らればなられ、銀問を定义は引いた。 は、一般の人間である。 は、一般の人間である。 は、一般の人間であるかどうかさいか根本的問題に落ちて來るものだり、銀門を定义は引いては、一般の人間であるかどうかさいか根本的問題に落ちて來るものだりない。 は、一般の人間であるかどうかさいか根本的問題に落ちて來るものだり、銀門を定义は引いている。 は、一般の人間であるかどうかさいか根本的問題に落ちて來るものだり、銀門を定义は引いている。 東京語名歌州向大豆は支那側電磁 泉島が大連同様自由運動率が概容 リダ公司の手により去る八月十日 されて以来、はやくも大連港の 大豆二千恵ル機能 | のコブレンツ 点に で、リダ公司に延に八月末液米 た、然るに今間が配の耳目ル 物脈 一下・リダ公司に延に八月末液米 かられた薬皇島の荷役は前記大豆 ルケ点に | でにして、一下・大連 一下・リダ公司に 近に 八月末液米 かられた薬皇島の荷役は 前記大豆 一下・リダ公司に 近に 八月末液米 かられた薬皇島の荷役は 前記大豆 一下・リケム司に 下連を 一下・カート にして 一下・大連 一下・リケム司に 下連を 一下・カート にして 一下・大連 一下・カート ード・ト・カート ード・ト・カート ー・ト・カート ー・ト・カ

そ普通會社は大汽の計業機場が底 々呪はもくなつてくる。 ×……×

塵

れ大利社長に就性した時は、在安田祇氏が前の山本機能に懸認

五品軟地變らず 調 423.2 173.7 162,960.0 40.865.2 479.5 豆繁 481.6 795.0 3.968.8 14.452.8 600.4 1.831.9 13.1 727.8 305.7 42.3 57.2 132.0

11.2 48.2 34.4 472.9 38.4 981.9 515.7 152.0 20,513,9 763.7 292.9 1,545,3 28.2 28.8 1.179.8 2,531.8 5.451.1 2,451.3 Mi 5.9 77.9

其他ノ油類 1.834.9 1.625.5 セメント 278.6 311.7 F

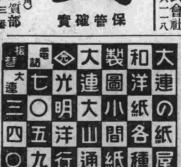
麥塊

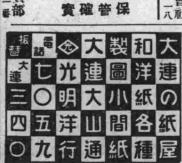
渡邊ドライ 式e御 版引#山 甲 = **地掛六十町奥市連大**

雜豆高大 雜豆高大

綿糸反

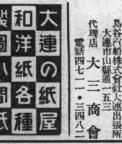
紙の 各紙 四五洋川間











一世一巻

取 據 所 九 二 商 表演者 人名

(朝鮮蝦道各主要驛及本社各寄港は 情物受護を行 行本車汽船出門。日本三大候其他の 水路圖講海圖」販賣所 水路圖講海圖」販賣所 本ユーナード汽船會社 等業務代理店 朝鮮朝稅式會社大連代理店 明新報報代金額大連代理店

本月中に五萬噸積出 萬 は

要者側よりも一般に放評な様して

馬匹改良事業

地上展展する。北方の土産 別に支障を感じてゐたが今長期 別に支障を感じてゐたが今長期 発行等をもつてこれか接助せば 北方の輸出は激増する際で中國 銀行の大尺支店の一任務である 【上海特信】

の打合會議を開催するが対議事項左打合會議を開催するが対議事所では乗る十日年間も開東職種馬所では乗る十日年間も開東職種馬所では乗る十日年間の対象を表示した。 一、馬政の現況並將來の:針に就一の通りである

一、協議争項 1種牡馬検査に就て 2種付牡馬検査に就て 3 改良馬の重質に就て 5 改良馬の動質に就て 5 改良馬の動質に就て 5 改良馬の計論に就て 7 改良馬の計論に就て 7 改良馬の計論に就て 7 改良馬の計論に就て

仕支邦人經營の

紡績業頗る順調

の結構に比すれば多

大ルビ

産

り豆粕、豆油高粱はそれぐ、豆 低 落大一豆 低 落

東南行貨物 各品別數量.

七萬三百四越に難ら南行は八十二 の頭りである、餌ち東行の百二十 の頭りである、餌ち東行の百二十 某方門の調査による昨年十月より

の輸出販売を重整 東 粕 の 本年度安東 粕 の 本年度安東 粕 の 両 税 る ふものさ見られてか

中和、天和成の質物であり、 全現物前場(単位後)

中時 200 (111)

發行高激越 朝鮮銀行券

電像が経過するものさ期待さる 関東高に関する最後の歌標高は八 一登表されるが、大響作の千五百 四、五째一然日において監修された全滅微議書記長會議に出席跡來、 た大連融議の総職書記長は諮る 會議は四日午後より始まつたが 色々事務打合せについて協議した、尚滿洲に於ける會議所法の 施行促進請顧、拓務省殿止反對 施行促進請顧、拓務省殿止反對

河北港の結氷 ご汽船入港

米棉實收高

方同盟

の内幕

喰ものにされる張學良氏

手當が濡れば均勢破れん

日高くなって来たが解へらる。 た大腿を出後、張學良氏を中 た大腿を出後、張學良氏を中 が、一酸これを動化に蔣介孫氏が が、一酸これを動化に蔣介孫氏が が、一酸これを動化に蔣介孫氏が が、一酸これを動化に蔣介孫氏が が、一酸これを動化に蔣介孫氏が が、一酸これを動化に蔣介孫氏が でび得てこの所大機念の態である 二

軍務局長の

說明聽取

張學良氏の代理と 萬福麟氏を奉天特派 錦州で張作相氏と重要協議

本日午後鑑州着直に張作相氏殿父の葬儀に張學良氏な代表して参列したるのち張作相氏と重要酸論を分これを見合せることさなり、代理として萬牆蔵氏を特派に決定した、萬氏は既に六日より北平衰、張學良氏は十日ころ歸来の等であつたが際、既然遊、北支治規問郎及び中村事代等内外の事間より監 なし即夜發來来した《奉天電話》 務に任せてあるが、この我國軍に、他に此き同事性の概での挑戦に外

張作相氏の

るが今次の静低車出でには外にも車懐あり競怪様人の静意には標常輕きものがあるので氏がごるが今次の静低車出でには外にも車懐あり競怪様人の静意には標常輕きものがあるので氏がごるは興怪様氏はさきに留守礼令の静職を雇出てゐたが觀父の奏に眠するために秘式能に得ふここでは興怪様氏はさきに留守礼令の静職を雇出てゐたが觀父の奏に眠するために秘式能に得ふここで 辭意は相當固い **賈現せば後任に萬氏**

支那側の不誠意に 關東軍に緊張を促す

以府與黨と一重視 ける閣議で經過報告 重要意見交換

関きここを暗に表明し空港進捗方を督促する模様である 関きここを暗に表明し空港進捗方を督促する模様である 関きここを暗に表明し空港進捗方を督促する模様である。 「東京特體七日鑿」中村大尉事件の推移如配は野内間配さり数域など関係を有してあるので二週後に はつた地方監視に封力を検討してある政府與黙り配と可能の強硬心はを養見すること至職と取られ を回の事件の密急報告令後の方針に就き重要なる意見の交換を招ふ響で、軍部當局としては一時は はつた地方監視に封力を検討してある政府與黙り配配とり数域なる関係を有してあるので二週後に はつた地方監視に封力を検討してある政府與黙り配配とり数域なる関係を有してあるので二週後に 一般にはり軍者の補助を際止して記述にはり掘かをれば北平にも頼む。 を記述にはり掘かをれば北平にも頼む を根字取り強盗による被害監してある、外国人側に難信の影響を攻撃してもるが若も機倒事で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側のの社談で支那側の社談で支那側の社談で支那側の社談で支那側の社談で支那側の

腰が据らぬ 内閣の對滿政策 犬養政友總裁時局談

で、三土、若足谷騒出以下を従 、三土、若足谷騒出以下を従 、三土、若足谷騒出以下を従 ふのは立憲政治の破壊だ 情を發行する事になるで 情を發行する事になるで が、そうなつたら年り政 が、そうなつたら年り政 が、そうなつたら年り政 が、そうなつたらの必要と が、そうなつたらの必要と が、そうなつたらの必要と

電五九0四:

重大危機を孕む 英國の緊急議會

本日から開會 證券借換



九日出發赴任 蔣駐日公使は

天津の日貨運搬を

自主的に武裝保護

日本側の反日對策

見索天及び京城では真贄山、朝縦 で北上し海鮮を終て日本に赴低する で北上し海鮮を終て日本に赴低する るに決した、北平で張學良氏さ會 るに決した、北平で張學良氏さ會

事件を調査する豫定である 「やつばり病人にもさはつてます」 てるの」

を決定し近くで飲政整理期倫委員 を決定し近くで飲政整理期倫委員 を決定し近くで飲政整理に関す を決定し近くで飲政整理に関す 會議決定事項 警経官吏の諸手當等相當整理提出する事さなつた

金を整理で且つ其の支給方法を地方回體に支出する國庫補助に対比する國庫補助 府縣、市町村の特別會計を整

非募債放棄論に

内相も漸く賛同

田農相等の非事能が飲

同情會に贈る

用

途

直接交流

事美は減ぐんだ難になる

二三についていては戦後男氏さしては今日迁跡に異心を記さたち録がは郷家年氏が天々整へてゐては必定である。また現在の所それは必定である。また現在の所それながある。また現在の所それがある。また現在の所それが

廣東軍が

しれた要するに寄って集つ

國際聯盟で救濟策

製物では支那に於ける今回の水 製物では支那に於ける今回の水 察一は言葉を引取って も、漂血たまってますけざ」 た通り――」 「いろく 」 動いて覗きたいこの。昨日、手紙で一でお願しまし 一點つて続いて見せる。

高 人だが――」 あ つごんなさこでも」 事美は力を能めて云つて 事美は力を能めて云つて でも一生聴命に なるころでも一生聴命に なるころでも一生聴命に で見なければ、無いさも勝らないで見なければ、無いさも勝らない。 で見なければ、今すぐつては、さ で見なければ、今すぐつては、さ な、数一はさく逃さなかつな。 なし意味ありさうな彼女の言葉

かつた。 を彼の胸が、なぜだか、平がでな 「いとこさかい、思いこさかい「それはもう、いろんなこさー」 りやうもございませ

滿鮮移駐 相當時日を要する 師團 で慎重研究中

由来着する等である

蔣介石氏下江

救ふ端同組合を警務局で強齢組合 北人需要者の養庭さ工事の障礙を 北人需要者の養庭さ工事の障礙を

現業組合陳情

でする、なほ我が同位會の活動に難し とた、洗水後工場回復の活動に難し とた、洗水後工場回復の活動に難し を表した。洗水後工場回復の活動に難し 十一州大會

十一州大會 第二の反抗 《次傳傳》36 で直に強軟総合とすることは出來ではないのと言いない。 で直に強制組合さすることは

部金 B す (24)

察一は快活に、彼女の無を引き て麻浦郎を前においたまと、もち 能でも云ふからゆつくりしてつ「おかまひ出來やしないよ。—— つごうぞ、私にでしたら、間を美はあはて、制した。 たら、何もお

「静殿がございます。棚屋らかな「お父さん、どう?」 喜美は、さう云び乍ら、かすか ふから、途中で一縁に除るわけに時間が、まるで極つてないつていていまるで極ってないつてい 「僕も―此せつ おめに歌れて――ほんさに嬉しい

・ は、ボッミ煙をあからめたどけでさだつたでせう、き喜美は、心のさだったが、彼女の中で味んで唇をのだ。たが、彼女の中で味んで唇をのだ。たが、彼女の もいかなくなつたし

粉

育見にいそしむ

々現はれつ、あるは抑も何故であり見見がラクトーゲンの愛用見に續り見がラクトーゲンの愛用見に續りを養養を表して、 真剣に此の事實の問題をお考へ下單に理論や想像にのみ走る事なく りませうか

育兄榮養品であつて强き自信を以長も眞面目な最も信頼するに足る最も信頼するに足る 愛兄の爲に御使用をお奬め致しまい經驗を持つが爲でありますのは全く事實に立脚した誤りのな て皆様方へお奬めする事の出來る



乾卯商忠大連支店



胚芽米に就て

(上)

高界神士 橋藤貞一満洲植民榮養の思本問題―

報

は幾んごその噂かきか

権きあげたお手傳ひ遊ばるの御清遊か遊ばされた、関地監督の帝室用コットで

(=)

沿線の

匪害

進目すべき

五組で競爭

また四氏が新に参加

リ東京問飛行

東京特量七日度 日光見勝な終 中間が発表した。カラップイ大 中間が発表した。カラップイ大 中間が発表した。カラップイ大 中間が表現にから本郷になった。 中間が表現にから本郷になった。 中間が表現にから本郷になった。 中間がある。 中では、 中では ・ 中では 中では 中では 中では 中では 中では 中では 中では 中では

社

說

に膾炙して居る。清朝台下由必滿洲馬賊の歴史は古る

リ大佐夫妻機の 支那訪問コース

大勝す

地、朝鮮視察閣は左の通り會長、関東聯管内會更員な年度第二回内

會吏員視察團

計

大捷濱高商

囘戰

か午後四時十分、實業球場

國東 麻醉令 (七日附)

十日霞ケ浦發上海へ 大阪福岡着陸

海峽、五島、上海海峽、五島、上海

選手特電七日経 リンディ大佐 東京特電七日経 東京特 東京特電七日経 東京特 東京市 東京 め、職職には輸油のためそれが、職職には京阪神地が見学のた神峡、五島、上海

二五、二等廢島 (大商) 六米一 横濱再勝 滿俱雪辱空し

日午後四時十分より流倶第二回戦に七 日午後四時十分より流倶第二回戦に七 いて警議(機能)高橋安藤元(能)三氏衛頻満倶鬼或で際始した が五4端四で権機再び勝つ所戦六 時、經過左の知し 「他)得點0220五六七八九計 「一般一二三四五六七八九計 「一般」(1000年) 1000年 10 和田三版△横商宮崎 古 翼月一間幡村遊館 ールを企て間一髪に生選、藤 の時間 見ホームスチ ・ なので間一髪に生選、 ・ 大橋二 ・ 大橋二

様に 三塁打し 選見二飛線に 三塁打し 選見二飛線

(構造) 打得安納杰三四朝稱過 6秒 躺4010000241 8選 月3000001100 4帧 村3001010560 91.9宮 躺4110000120 13瓣 見3210001700 7大 桶3120101000 5虧 川4120000110 32武 賞2011010800 2字佐美200000011

ないか。

「原衆米の焼脳について、緑友會では、色木の巻者の製織を機括して

0日十四0

蒙曇の中脈の道が自から カー 六、消化吸収を良好にもて便通なった、消化吸収を保防も 四、脚減を保防も 一一 一、消化吸収を良好にもて便通なった。消化吸収を保防さ

白質脂肪鹽類ピタミンに富

一般なりではなく、 して振りな出し待ちではなく、 をではなく、 をではなく、 をではなく、 をではなく、 をではなく、 をではなく、 をではなく、 をではなく、 をいのさ、 そのは、 をが多いのさ、 であるここは をがったからに をがるがのではない。 であるここは をがるがるがのではない。 をのがない。 をのは、 にない。 にな、 にない。 にない。 にな、 にない。 にない。 にな、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、

外相私邸で茶會

和走百走千四国精八 和走百走千四国精八 和走百走千四国精八 和走百走千四国精八 木(埠頭)三着稿杉崎(埠頭)五七 片岡とのスクイズブ

主た第四回様態二死職員

コロで 拔き鹽見 生還 に大きく二島子本 の一側バントは一島子本 の一側バントは一島子本 見左中間 のであつた▲第五回諸俱のであった▲第五回諸俱 本大概の方面 方面 本大概の日の衣食住にも卵の上の衣食住にも卵

小害義捐金募集

金は大連市役所總務課及三公議會に於て受付を

覺の秋?

十錢豆罐(百二〇天人)

先づライオンへ

ルの大改築と

秋の料理の提供

脚されつして居たが端供窓に土懐院で見事打つちゃられ、特意のサ 脚されつして居たが端供窓に土懐に土俵 裏権階階編 オーー 加打して三点打、職見君の子頃のストレートな右翼線

滿 洲 日 報 社 代表 是 致 署 長 致 署 長 致 署 長 致 署 長 致 署 長 致 署 長 致 署 長 致 署 長 表 是 致 署 長 数 署 長 数 署 長 数 署 長 数 署 長 数 署 長 数 署 長

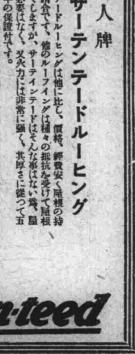
當市不

ビスは断然大連一

御料理と

外科內分泌病

ライオン



店 建商

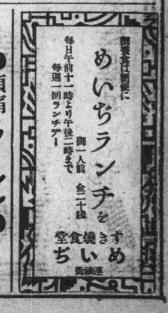


すらせは脳中

たてや社會概化にもて







栄養上からみた

女學生

0)

お辨當

ですがこの監からみて今日の學童

■ きを現出するやうに出来ないもの
から思います、親は昨年三、四五
た 書食の 際に搬送のクラス
た での三ケ月に重つて银週木曜日
こ てみました、勿論裏門家ではあり
こ てみました、勿論裏門家ではあり
こ てみました、勿論裏門家ではあり

 (Ξ)

学 散の学者学は根共に一日の膨助力 しません、それで書食などは腹の いきせん、それで書食などは腹の いっとなるとればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をさればそれで概念をされて概念をさればそれで概念を表してある。

なしておいたりなどしまでこどん た既酷なほご合きつて終ってぬま し、のみならず夏は腐敗の危険も し、のみならず夏は腐敗の危険も

一氏の所

錢の豪華雑誌

て無耐難に要は家もいをは暖かきす、これを何さかして後校におい

から夜まで聴場だらけの教室についのです、第二にはそれは極めていのです。普通家庭でこれがき観

(B)

(B)

(D)

▲第二間■Aた裏返しにしてBた

第六階=0、Dの機能から頻落し た細長いものな闘のやうに振っ で起き

小計ち(対域が地になっ)甲賀二郎

うに帰院きキイロの総を切り離る

なる方を上にしその上にDル間

まで一切五年のお姉

本 まらら (卵焼、油は、干瓢、椎 ちらら (卵焼、油は、干瓢、椎

(=)

Asa

(E)

C

出

りの変化にかてトリから焼かー リの変化にかてトリから焼かー

ますさ一層出来ばえがいたします
あべこべにならぬやうに氣をつけ
あべこべにならぬやうに氣をつけ

▼小怪 喜劇 十一 大名

対

日。屍を

潜數樹

物闘拳の勇力

野球放送

日質(良質の)不足のもの

そ不足のも

第三師=維の中味を開きト

裏側に折返します

なる新施設は常施せられる

お歌立は次の通りです

やるこさになりました。

今週中の

職場総で監練は折る即です 熱線は

★九月八日(火曜日)

日

虚弱生徒六十名に

から榮養食を

低くてもこれに難した空程が九でなくてもこれに難した空程が九でなくてもこれに難した空程が九をあったが出来ました。スピーフをあったが出来ました。スピーフをあったが出来ました。スピーフをあったが出来ました。スピーフ

い煙草人が出來ました、スピーア

希望申込多く先生達頭痛鉢卷

今週中のお献立は

體南浦教育の旗の姿は點

(可製物便節種三第)

滿教育

眞の姿

がしさださうです。蘇しは獣歩のお様手を究めるスシー君ですな人類者になつて、この瞬は一人で手がまはりかれるさいふいそなんか以上に立派に子供さんの遊び様手をつさめあげるので大戦

擦らずに着物

のお洗濯

氣の利かぬ子守

そつちのけ

気のきかね子守 にある影響をの にある影響をの でスシー」 君は

よびないまた然りである、これをして の変いまた然りである、これをして の変いまた然りである、これをして の変いまた然りである、これをして をといるか、教育さへ は低長地健とやいるか、教育さへ 市街に踏え立つ大型築跡、内地市街に踏え立つ大型築跡、内地市街に踏え立つ大型築跡、内地は完全、校内清掃・見るからには完全、校内清掃・見るからには完全、校内清掃・見るからには完全、校内清掃・見るからには

電化しるて、創意館伝、自己 さが美育であるのか、鑑賞に さが美育であるのか、鑑賞に 原理が法は非常に進歩發達した

一般を表現しないか、教育の此義に 一般に制目しないか、教育の此義に が、の同堂に立能る教育曼徒はない。 が、の同堂に立能る教育曼徒はない。 でもつき継順に進出して密蒙の歌

タバコの空箱で

▲九月十一日(金曜日)



たけて撰らすして洗濯の目飾な達に入れて置くだけで後はこれをすにし着物を前晩からその溶液の中には着物を前晩からその溶液の中には着物を前晩からその溶液の中に するこさが出來る ン水を一ポンドの

1800CC(- #)\$5.20

たよく交ぜて二時間程素たいせるボンド、水六飛五合これ等のもの 石鹼の作り方 濯用石鹸ニボンド、洗濯ソーダニ

こみます、これでキッチリさ合 はきつた一がの側が出来上ります、六角のものを造る場合にはこれを四枚が入ます、今度は 別の空籠の外側(六角の時は三 個、四角は二個)をさり綴にこってはつてそれを更に綴いつます。 の北京

聽慶 哀話が 菊池

營省下

山陽ホテ

一六勝負物語 第一六勝負物語 第一次 第一級 第一級 第一 英一僧。死…柳原 燁子 之情話集

立派な煙草入

子たち相手の手慰み

二人の俳優(一大学の大学の大学、一時一一一人の俳優(一大学の一本学の世界を関うない、一時代)一大学の世界を関うない、一時代

常用取続ひに因を愛した孫帝事件老探依と妖婦な山瀬吉氏が保安部長時代、豫草十二階下の配え山瀬吉氏が保安部長時代、豫草十二階下の配え山瀬吉氏が保安部長時代、豫草十二階下の配

婦の正体の正体

地下室食堂

滋賀洋行 小供服と水泳用品 大連伊勢町一五番地 土井商店



月号

調味地獄 油

建築設計一監叛回 **順造-計算-鑑定** 井試錐工事應需 宗像建築事務所 電話二二二五五十二二二六六世 **大連市連鎖商店街広小路** 御子様にそれ

宗像主

東江一の番

御進物に!

急行の脱線と

その救援作業

附近住民の炊出し

東は何處へ行く」

萬順近く積み込まれ天津、上海 高井砂太郎氏(ま)の妻女ナル女(ま) 情質物は構みに山積でてゐる有 「電影された錣道西片剛嫩工所の積質物は構みに山積でてゐる有 「電料された錣道西片剛嫩工所のは前年の二倍餘の成績を揚げ野 「電出】五日午後四時二人組強盗は前年の二倍餘の成績を揚げ野

五人組拳銃强盜

一網打盡に檢學

撫順署の素晴しい活動

奉山尋常小學校 八日午後六時開場七時開演

特の人形さして際く賣出す響であれて來報鐵江山の概の斯間勢東獄

職工慘死 信管爆發し 奉天兵工廠で

情夫へ面當てに

藝妓の自殺未逐

リゾールを嚥下大騒ぎ

「安東」 特級の歌いこれを発生しい。 では、一大百年間、漫水及び では、では、でいる。 では、でいる。 では、でいる。 では、でいる。 では、でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

州内だけにでも

近く聯合會に要望案提出

野添奉天書記長談

一會議所令は

寺にある。三省兵工廠、管工場に【秦大】を天城内が東海門外珠林 强盗に襲はれた 高井氏遂に絶命 あつたさ

同情を惹く家庭の事情 工工 (本天) 株に焼かち恨犬へ配合て 南久丸には総て保変を取れてるた つの 製物の自殺未遂沙次……愛媛縣 満洲 社 泉東 さいふものあり同人さ 歌校 多久東野 中きみえ(ことは五 たものらしく 大願ぎさなり直に池田警院に続ぎ であると 大願ぎさなり直に池田警院に続ぎ であると なで昨年七月銀子高より千五十 たが脱脱について降く處によれば であるさ たもので性質は至つて快活の方 を たもので性質は至つて快活の方 を たもので性質は至つて快活の方 を たもので性質は至つて快活の方 を たもので性質は至って快活の方 を からるさ

階人だが官民を続め、だ六日午で四時 より自宅出版本願寺に於て葬儀を より自宅出版本願寺に於て葬儀を

郷であった、時く處によれば高

配車事務打合せや議は

配車打合

日本並に世界の

特的三八大一里鉄的三八十一煙突

のもこに左の日程により各地において躊躇で獲唱の夕を能すここりトンの名歌手牧一氏を際同心本社の懸論により満銀地方部後援門里と赤い園の音樂行師を終へて歸朝のべにある山田耕作氏はバ 山田耕作、牧一兩氏出演 奉天、撫順、安東で催す ラー三人の子供を失び一時階層しまな ので今度の事件に就ては一般に 次の同懐をひいてゐる『、真は殺 された高井氏』

講演と獨唱

名に達する筈である

モニカー

は國民政府よりの総合 三日午前八時から北陸 業餘運動

陸運動場に終 大會 後十一時二

財界の大動亂を見るやも 財界眞相は

●不景氣の遺野・流 物質の刷落・株質・農存植 物質の刷落・株質・農存植 で、日本部質の遺田・園 か的 不景氣の 根因…直接原因…金の卵 でたか? 類の近因 第一金の國際的分配の原理…… 容の 斑

梶

H

が見科醫院

は景氣はよくなるか・財界見透しの相思輸出再禁止論批判・・金の輸出を 世界の財

大日本雄

最寄店所 …

中

険 沿線各地の御用命は 運

大連市山縣通り 國 輸 際 障

洋服附屬品並如類一式 石炭商·倉庫業 千代田生命保險相互會社代理店 滿 鐵 貯 炭 場 構 乃 山三山 電話三〇六番 Ξ

旅顺市教賀町角 電話三〇五番 7

町業青市順級 西 野 番六八一話園 吉 店

庵 奴 壽 電話七六番 十一五人前

新味と 御來客に…… 御手輕

井町

海軍御 問用 屋達

產物

二ぶ水り 生洋み サート サビ蜜ん て紀 韓梨梨う桃ご

順 驛 前 旅順市月見町 見 農

日の 南京當局の真の肚裡 裏面

田原

(四)

暴れ馬狂奔し

群衆を蹂躪

新しい名物

電氣展混雑中の椿事

かで決して其他い者望に知いた被性でしめんこさな希望する

湯泥

治

始

博學濟經

位を占めてゐるさ

東洋コンプレツソル株式會社鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

烟醫院



常・デザイング新味で誇か・ 夏 外の服洋紗羅

0) 超サービス

何卒多少不拘御下命下さいませ御結 婚 披 露 歌送迎其他御宴曾 如何様にも御相談に應じます。

雜

店商の等吾

た寄立御度一たしまめ始た いさ下較比倒を設備さ物品

酸山

山縣

盘出

麗張

蓝所

澤

連

農園 芸士 株式會社

季節向=

臺所

順

撫幸六條通

麗出

層張

多少不拘配達迅速 月見農園賣店

旅 順 商 店

內案

泉温子崗湯

☆**舗**

交壓山白 絞油

あります 是非一度御試用願ひます 格安値段で發賣致しました、品も値段も斯界の驚嘆で 地度揚物、製菓用としてサラダ油姉妹品極上白統油を

百千九第

駿台高等豫備校の新制

の改革

りに事性の太齢、出蔵を望まない ・ 一・ は五十年年間 収賞

日

一 本科施設 の概要を攝配して見る

● 大田 本語 本語 を は、立の六大學拳師リーグ戦を
一 日北谷新音樂堂で開始
一 日北谷 新音樂堂で開始
一 日北谷 新音樂堂で開始
一 日北谷 新音樂堂で開始
一 日北谷 新音樂堂で開始
一 日北谷 から
ー 日北谷 から
一 日北谷 から
一 日北谷 から
一 日北谷 から
一 日本
一
一 日本
一 日本

北上り多くの厚生を得れば必らずれより多くの厚生を得かの厚生は欲しくれい現故的を見て限りとする。これい現故的を見て限りとする。これい現故的を見て限りとする。これに明故的という。

角

旅に出て

素関プワイヤ育社製インダクションホノモーター 従来のセンマイ式を電氣モーターに改造致しまず

大連薩摩町 谷 澤 ラジオ電氣 電GCG2番



かのが

が にあり

日下

(六)

少數主義

専修大學の近狀

時頃に雄

相談に應じます

大連市兒玉町四番

鑛業

遠からず

つひ目と歯とにあり

あるスマイルの君よ おらスモカの君よ





株式會社 進れる音

餌 東亞印刷競技連支店 大連市近江町 刷 般 電話七三六六四番

活版。石版

芳香が優雅で 作用が緩和でしつとりと整つる 肌膚と毛髪の 泡立ち豊に細く 野中正夫氏 三雲次郎氏

顔面と

京東 丸〇

純粋にして作用緩和

石鹼の純粹度ミ云ふ事さ

作用の強い

緩和いさ云ふこことは全く別で

原料の配合と工程の如何に依り

其間に著い等差が生じます

○ミツワ石絵

まツワ石鹼が如何に 良く肥膚を整べるかは サーワ自物をツケて見 るとよくかります。水 るとよくがります。水 るとよくがります。水 でに美し くムラ無くツイて、汗 くムラがくツイて、汗 にも馴れず、驚くほど

特に作用

特別に作用の緩和い化學上の純石鹼である上に 〇ミッワ石絵

沙具部

会大宫的

サーワ白粉がいいると、沈いと成ります。其上へとりと成ります。其上へ

をッケて為しを撮って見ると、他の化粧の時とは見遠と、他の化粧の時とは見遠さが翻然と實

は純粹な上

が緩和くて石鹼分を残 さぬのを特長とします

のために作曲されがオルガ舟蝗の嗅の如きはさすが立派な出來彙で職衆に鋭い感銘を臭ヘアンコー荒削りであるが力難い唱び振りは新邀さして偉大な天才を売したものであつた、山田氏が特に牧舎蓄か邀で鶫かな職戦に凝い燃緒を臭へた、次に牧一氏の嶽嘯は山田粮作氏作祭の下に信はれたお香蓄が遂で鶫かな職戦に凝い燃緒を臭へた、次に牧一氏の嶽嘯は山田粮作氏作祭の下に信はれたおお書いソウエー・音樂の現版を解へてブロレタリヤ音樂の現版及び將來について氏の覚地觀察の結集はいソウエー・音樂の現版を解へてブロレタリヤ音樂の現版及び將來について氏の覚地觀察の結集はいソウエー・音樂の現版を解へてブロレタリヤ音樂の現版を以解來について氏の覚地觀察の結集はいソウエー・音楽の現版を解していませばいませばいません。

世界最大の客船

へ行く」の養職の下に称一時間やに取って歌けられた表だに

一氏の農、公演を聴かんもので熱心な音樂堂好家は集つた、霧底は「プロの線底は暗報第一壁でありソウエート職邦の音樂の現版を限ふる興味を馴ら山田耕作、戦一國氏の線波で獲唱の残け七日午後七時半より協和會館に

山田耕作氏が紹介

和洋結髮、

御昏禮衣裳着附八染髮

界各國

酒類

000

大山通

ルを繰返し大喝釆の

口音樂を

宮城に還幸啓

制定された

父通整理方法

十月一日から實施

各方面の専門家が乗り込んで ー日、黑島丸で出發 5

萬圓の傷害保險の

家から見童隔離 研究者に補助金交附

方に直角に曲げ之を左右中に舉げ撃を内にして下手をが方(又は中手を右下を取りませる)

する職集院協會は館で確方法を が此により生れ※澤子群を會長 が出たり生れ※澤子群を會長 豫防協會の實施事業 の職務を所に總經費二萬五千個の職務を所に總經費二萬五千個

ジ嬢ドイツ着

寄附による

を接じて社般、紫塔、神脈蛇物等 か接じて社般、紫塔、神脈蛇物等 かを接じて社般、紫塔、神脈蛇物等 かを接じて社般、紫塔、神脈蛇物等 かを表して社般、紫塔、神脈蛇物等 信徒氏子の負擔輕減

人命救助で 表彰さる

新築改築に警告 貫現困難な 逢廓の應接間

出願は僅か十二三軒 その他は資金難に惱み抜く

芝県領事館と引取方交渉

沙河口署の自動艇

#

呼衛にて發見

と安心

酒渍

の特獨宅

型新向節季

生

どシュ

らりかり

日本各

地名産



するため機嫌より人命敷助の表軟氏の単戦にして命物な行為を表軟

哀悼の意を表し 生々しい指一本 濱口前首相を慰めると 百相官邸に置去る

三千元学

哈市マ

ソン王

宗像金吾氏

かった、七日朝になり隣対してみるここれはしたり切り新たてがっな手の指一本、職なつぶした連中深手線を開いてみるで「濱口に哀悼の意を表し故人の郷を慰めるため選駆には是していいやら戦力のは、七日朝になり隣対してみるここれはしたり切り新たいでいいやら戦速していいやら迷つてるる

の義指金を夢集して ハルビン特 戦闘機 五機が不

おいしくてお手軽に

しかもお安く出來上る

食料品店を公設市場に有 頭痛・ノーシン ライスカレー

京 連大店約特 和

文

化

糊糊

工業用糊

電話七〇一三番

そく治療

店商介精上浦 阪大元造製

品質桝目確實配達迅速 連鎖街の問屋大島屋 話ニニー〇〇番

身に終みて

二六五番院 引越荷物門職

八三〇皇帝向

美

せき

店員 数名入用せ歳より計機

電話附四ツ番・姓名

整線 松尾紅 **電売型工公番**

製造元持田商店

藤井卯高店進物部 大理市浪遠町道·磐城町見附

実用品豊

レ看

本八日開業の節は御引立の程幾重にも御願ひり日延で致し候り日延で致し候の事情の都合に依然に有之候處準備の都合に依然に対していません。 五



關内奉軍の

駐屯替

日七

朝鮮事件更に抗議

廣東側 積極的排擊に決定 中央軍は衡州に集中

は、前離總部へに無理用を命じた 神に低じ長沙に行響を設置するに を「揮に低じ長沙に行響を設置するに を「揮に低じ長沙に行響を設置するに | 同 第十三版 定州 | 同 第十三版 定州 | 同 第十三版 決議 | 同 第五版 武議 | 同 第五版 武議 | 同 第五版 武議 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 | 元 1 |

動分子の陰謀監視に當らしむさ 宋哲元事 知順(未確定) 沈克軍 河間 此级 能和 曲妖 關稅 即軍 曲妖 關稅 制軍 曲妖

來週常務會議で決定

赤字補塡問題の 對策と兩論

貴院研究會における

衆前敵總指揮さして急遽し韶國 詩歌軍總司令に呼吸同氏を融引 野軍軍總司令に呼吸同氏を融引

貴院滿鮮支視察

第一員會で重大

大油

建市赤字問題

未回收は一萬餘圓に減る

各派議員對策を協議

東京特體七日韓』 貴族院より特殊、鞍山、大連、天津、北平、 原長に研究會の大久保立子を推し 原長に研究會の大久保立子を推し の単定で視然、青島において解したので其他にの好久保立子を推し をいて其他だの好く決定十一時三 でいて其他だの好く決定十一時三 でいて其他だの好く決定十一時三 でいて其他だの好く決定十一時三 でいて其他だの好く決定十一時三 でいて其他にのいて約一ケ月 大の質情其他について約一ケ月 をいて其他だの好く決定十一時三 での単定で視然、青島において解した。 をいて其他にかける日鮮 鮮農問題を重視 之に伴ひ日程を變更 收はポッく

重松早苗校長

ではなられ、陸軍が聞きらりする ではなられ、陸軍が聞きらりする ではなられ、陸軍が聞きらりする

ョニリカ五智

本の外交だ。 本の外交だ。 本の外交だ。 わか、第一にそんな強盗を探し出 設論で引下る素質な強盗は居ち を作なものが置いてあつた。 を作なものが置いてあつた。 には、はなかつたので、には、はなかったので、には、はなかったので、には、はなかったので、には、はなかったので、には、はなかったので、には、はない。 世代のニムフが脱舞してゐる繪があいに「世大な機構があり、機能の高いたもしい、森林の中に裸では一般に「世界」といい、大概にの高いに「世界」といい、大概にの高いに「世大な機構があり、機械の上 その前に質微いソファーがあり

いや國民全際が、そのため何んなに若んでゐますここか」 …ソピエットの勢力は **突部長戦略後直に之た養送する響** 『南京特電七日韓』外突部は朝鮮事件に関心日本側の回答な不満さし更に目下抗議者を起草中で王外 た、尙右抗議書は來週中に脫稿すると中に特にこの二點に對し嚴重なる手心を加へられたいと報告して來中に特にこの二點に對し嚴重なる手心を加へられたいと報告して來しないので交渉至難に陷つてゐるから目下外交部で起草中の抗議書を寄せ日本側は田畑契約の再契約を肯ん世ず朝鮮人また同地を撤退、常常豐七聲」支那側交渉員鐘毓氏は萬寶山事件に關し外交部に電報 外交部、わが回答に不滿 鐘毓氏から南京外交部に 人重點强調を要求

兩陛下還幸啓

極く内輪に見積る

利益ニチニ、三百萬圓を目標に

三內親王御同伴

補評尚地方裁判所長編島地方裁判所長

府縣議戰の立候補 六日迄の出馬約七百名に上り 候補者總數定員の二倍程度か 1. 補長野地方裁判所長 高松地方裁判所長 石井靜太郎

平洋

會議

定通りに開く 英米代表等既に出發

はないかさの

正氏 (本社長春支社長) (盛京時報社長) (實業家)七日 蛇角 かつた。

低いへははじめてなのであ

講ふさころの英國中古駒式で、正 スモーキング・ルームの株式は

(かういふ 淡が含泉ないか) (かういふ 淡が含泉ないか) (かういふ 淡が含泉ないか) もう一人の純土を認めた時、他 もう一人の純土を認めた時、他



ながら此がへ近 かうして暫く時が終った。 沢野って來た納士達の顧も わざさ暗くしてあるので

昇叙二等補旭川地方裁判所長 八日市場區裁判所判事

坛書 伊藤 順三

なほ繼續

窓は常井野を秀鼠長さする七名の窓は、「田東京七日後」 一木宮棚 郷地 郷理 から 黙黙さなれる 世傳御料地 郷理 資會に附託監誡されてゐたが、

高等官六等被待遇 正七位 外山 旦正 一 氏郷芸に伴ふ後低左の姫く帰せつ【東京七日豢】御歌所寄人阪正臣

古祭を続じ得なかつた。 苦祭を続じ得なかつた。 は、興味を持つここの出來なかつ 可成りの事情通で

ちこちの部屋を見て歩いた末、ス キング・ルームへ來たのであ 事性そのものなど、性のこころ世がなりも更、微なの、食人種などをよりも更、微なの、食人種などをよりも更、微なの、食人種などをいづれ起るであらう、吐虚でのはいづれ起るであらう、吐虚でのはいずればない。 をいってあるのにも遠ひない。 我われ日本人は日本で歐米其儘 我とないが、同時に又洋製を必要もないが、同時に又洋製を 必要もないが、同時に又洋製を の無熱を膨新する意味で、我わっているないないが、大に基いたものには違ひないが 場合にも心部がを続いだ自由は歌いへないだらう。だが如何なるながち思いこばかりは のものではないを思ふ。 してそれはそれ

家庭内でも 着、或ひは深い してである。

けた。その感 意田楽は、心

智知海兵騷擾

無産青年日に 百三十餘名檢學

政友秋田總務

錦縣へ向ふ

工活器・工活器・大臣さして留低したジェームス・トーマス氏の影響版では大日螺両一致内閣に自治領域・大臣さして留低したジェームス・トーマス氏の影響版でを後トーマス氏の影響版における影響版でを後トーマス氏の影響版でを後トーマス氏の影響版でを後トーマス氏の影響版でを後トーマス氏

選舉公認取消 マス氏の

時下の受付へテケッを出し、武 のだらう? で然がいて、 ではいからよことに総介服を出する、 で然が疑問のこの疑問を、傾は心を付つ者が頷いて、 か 自分をこんなこころへ呼んだ はるため先づ総縣に向った 代表さらて銀代様氏職父の妻に加 はるため先づ総縣に向った 一個が起こらうさ何んさかしてみ中で考へてみた。 萬福麟氏離平 アレ止止 あせも やけど うちみ きりきず のみ・蚊の 口あ 藥用愛年少の界世

彼女等の珍風

滿鐵明年度營業費

論彼地の生活機

傳御料地

救 理委員會審議 けられた 御歌所寄人 外山旦正氏就任

「ごうぞ二階へ」

に重るので相當の日子を置す見込一年後し銀行されるが、陸繋に膨脱につき説明し委員の質問應答あり 天津開封間長距離 電話年內開通

での通話を開通する像定である。 ・ であったが年内に先づ天津、開封 で、又グロテスクの方面に就いて、 ・ でからないのたエロチック方で加って知ってあた。 ・ で知ってるた。 ・ で知ってるた。 ・ で知ってるた。 商工專修科生募集

方裁判所長

総質 清隆 みである

。用愛どの 心安御のご親

料紙に報告と解去した配数の一行の調査に依る滿葉

食膳に秋

の訪れ

出盛る初茸

「名か三班に分ち大石標、際院、泰主線等即版の神響般」で課し一展探索を閲覧にすべき記録会すると共に解寫を検に報答を表しまれない。

各署には嚴戒を命す

幸设

日

の如う

男子之部 百米、二 競 技 種 目

豫選會を兼ね

と電報を交換

證據湮滅を飛機で確かめる

中村大尉虐殺事件

に手當一

警官や増派する

十支里の地點に一行を引出し虐殺したものでその間奉天との間には土力は開第三團長代理自から敷名の兵卒を引率して駐兵地から約官が進むにつれて亂棍は頻々職能さなりつくある、中村大尉一行は七月世七日屯襲兵のために素調 、上空をかすめて飛來し虐殺現場近くの地點に着陸し一行虐殺の器並入つた事態ならる際明に続だつて先月二十五日東北軍飛行機一臺は老爺庭になつて孫ひ避つたさ云ふ事態もある、殊に爺帰事さも云ふべきは野京政府の中村大尉一径が同た歌じた一姓性(軽戦)の共東はその後事候の重大性を知り電影からの處影を恐れた総り孫領のご報じた一姓性(軽戦)の共東はその後事候の重大性を知り電影からの處影を恐れた総り孫領のごへられ大いに不満を鳴らしたのが織なくし事候發歌の繊緯さなつたが非核氏の運動を逸戦と知人へ の交換あったことが職能となった、虐殺に加はった兵卒は一人三十元っと 一滅について仔細に檢分し之れなら大丈夫と見極めをつけて歸 舌人二名の出きた讃人さへある外支那側が如何に否定するさってが確められた、日本側では事質の調査を貸す一が物質的讃 義攻戦をするなど大量となつてゐるが、その後日本個に於て戦勢な

をの程度の職嫌物化を有するかを探る早度こみられてゐる『率天電話』 多世《長に黙して終したる姊』は二週間である、周に支那師がかく交送の運延をはかるのは日本側が 多世、長に黙して終したる姊』は二週間である、周に支那師がかく交送の運延をはかるのは日本側が をの程度の職嫌物化を有するかを探る早度こみられてゐる『率天電話』 間内に 育隊是某外五名は六日夜奉

選手權大會 十月四日に陸上競技 するこさに決定したが参加規定左

時に納付のこさ、協會々 府篷の方へ死體發見の届出があ 現場は桃瀬臺派出所の管轄で株 現場は桃瀬

石をつけ て置く

たが総に登見されず小松氏等は響いたが総に登見されず小松氏等は響いる。 を すること、なつた、原因はば低める外盤の風流を大連署で得ばなかった第5二日未明からの除雨で増めたが、大連署で得ばなかった。原因はば低めるが、大連署で得ばなかった。 を 大き窓に渡合にさらばれたものら

老虎灘派出所の處置 室からうめき際が洩れるを裏王郭 みからではない町三二六番地無職王衛松(ま)の戦 渡ぜられた點と年はほに就き年 出及で滅多斬り 今曉、支那人が就寢中



のです、さころが當当は時化でによって私の方から舟を出る本によって私の方から舟を出る本によって私の方から舟を出る本

般投票で

米國職業野球團を迎へる

ーを決る

全日本選拔チーム

修理出來て

(三之が随きつけ戸を開けると貴校 地丁で十数ケ所も減多和りされ搬 を方言などであるを登見、大連繋か を方言などであるを登見、大連繋か

複線運轉

中國の 水害救濟 一歳の病軀を押して 奮起

展院中の職を考慮しマイクロフォンを市外職の地町展の難支同憶を喚起するさ共に競撮金撃撃の意義を民の野支同憶を喚起するさ共に競撮金撃撃の意義を民の野支同憶を攻長の資格で約三十分「中華民國の水風間になる。 送は我國ラデオ婦まつて最極のここである『為漢な総つた、三十分の『微説にかゝはらす難は大った終 して全國に放送したが、輸は解中にかいはちか とて疲勢も見せなかつた、なほ自宅からの遊獣波子艇る元縁に隣國人の発音を逃べて機械投入競説。一心町の子盤聡服接間に鬱塵し霧の壁を愛宕山に中港の子盤聡服接間に鬱塵し霧の壁を愛宕山に中義を明かにした、この日エー・ケーは特に老艑と おについて」と題してラデオ放送を行び全国

水上記

去月廿六日八幡三百二十五番地の た四氏を表彰 言官に應接し

今夜七時から

實五十錢

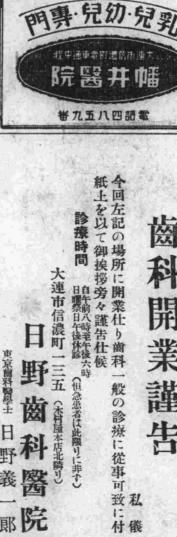
主催

この場合、競響したも 西の風曇時々晴 天司的政

干潮(午後一時三十分 活版 文簿 房配具 山城屋米店改稱山大連市信濃町九十







大連市信濃町一三五(本村屋本門)大連市信濃町一三五(本村屋本門)



帖 即

ゴルフを

数はれた夜克栗組員籍る なる所

心喜捨を強請

蠅の全滅法

石積)飛船の でうらる鬼でいたが、同

市内柴町一番地六市内柴町一番地六大に飲みしたな頻繁町二番地四九郷繁新になたな頻響守居中になるを験録 菜切庖丁 頭を斬る して 物行商人 百米川景(三分:三种四) 「一分」四种四)《女子自由烈二 (一分] 四种四)《女子自由烈二 (一分] 四种四)《背泳百米一着水内 (一分) 『大日活』の競賣

直

自殺した藥專生の死體

幅跳▲走幅跳▲女子走幅跳▲走

フィルードの部

院▲女子三段跳▲棒高跳▲女子主高跳▲女子走高跳▲女子走高跳▲五桶倒盤▲

されて行方不明

引取りに行つて發見

能機械上の故障であらうご見てる 配等の過失なく戦能機の不可抗力

過日の競賣不許可

増價競賣の手續不備から

●四季を通じて各家庭に

製造發賣元岩。

崎

電話四六四八番店

衛生上せひ一罐は必要

▲ 中馬の孤、螺 蛟 編除に ▲ 中馬の孤、螺 蛟 編除に ★ の 第 つ 3 の 3 で 3 か 7 記 大

対力権脳の十倍以上

かけなく全滅します 取粉の香氣で 難以外の家庭答虫も

身の疲劳には「ごりこの の」が一番

が、七日大連地方法院長事部本間一般でなると成権を注目されてるた 横領して遊興

CO

地震が戦争三融會の會融係山口縣地震が戦争三融會の會融係山口縣 ち、電主三村三分氏の鉄銀作金な生れ森川満(こ)さいひ、本年春か

遼東ホテル内五一三號 服面會時間毎日午後二時より八時迄面の会時間毎日午後二時より八時迄

部

明るい店 買ひよい店

仰眺へ部とレデーメード部 常に最新流行品豐富 ユルヤカに 9 丁子屋洋服

専 則 門 科

マニセ物あり是非イマヅミ御指定を▲

髪りは絶對にありません

今井醫

味で安

百匁金十錢

何ツアイスの名前が

洲 日 (日曜火) 幸段

に既を加へてほのぼのさしてる。 「用酒です」 「おいやでせう」 「さか、知りません、多分、田沼

「急はあんまり好きぢゃありませー民職都郷大會心城勝子一座は孤日であるぢゃありませんか」 五日被日職被小窓城群の萬級郷跡「などです」

艇四

百

佐の風呂は長いものである。こ しざさゆつくりしてあるやうに思

りなさいな、もう私もすぐですかは、よういいからおさきにおあが

あんたらお愛想がお上手ですれ

てり無味のがでせら。美しいさお てんなにふさつてゐるでせうかし ほんさのこさを云つてゐるので

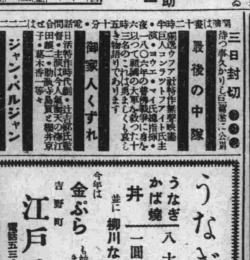
識の手からかご存じる」

エンサイン撮影機

满



かば焼ぎ うなぎ 善 柳川なべ 八十錢 一圓卅錢





軍 卸現 賣金 山 大連市信

盟行

緊縮節約の折柄

屋旅館

監督 横井建築事務所

第店天満屋ビル下 電三0回回 ゴ水 は 晶は

香



大連市沙河口霞町 河 電話九五〇八番 電話四四九六八番

暗 そして、自分が無難に芝居をしていまは全く、芝居のがから、個 流 阿

芝居茶屋(も)

(可認物便率第三個)

「砂水からさ云うて、 「土さかさ思ひました」「まさかさ思ひました」

間をふりかへつてるた。

できるはいでせうか」 できう思ってるて下されらいけれど、ことに

「なにも強げはしません」
「ないなっおいや?」
さいなっおいや?」
さいなっおいや?」 逃げ出さないでもい 類は上氣してほんのりと薄紅をふた。数はぬれ色のつや/くさし、

さ、自分で取膳の前に座って、 お腹が空いた。いた

二人は、あれこれで膝の上の骨 十三番の同志

延

U

切

n

ず

日八月

「やつばり男の方は肌が違ひます

ただべた。

國産チェイン界の寵兒

各種チェインの設計に應ず

人連肛門

病院

院長内田鎮一

九

なら、一緒にあがりませう。お

年

出ると演藝

コンベヤー・キャリヤーチェイン

サイレントチェイン

こさによったら、

かんプラト

(178)

一日日共大人で本日より全部を

人連市山県通

工番地 電話団八二番

ブツシュローラーチェイン

●五日封切

おみやげに 美滋味養

一 脚三十銭・二 圏六十銭

飴

海運畑の人々

五月低温のため一般蔬菜一

銀貨恢復の

唯

日

線には米國艦も他國艦と平等の機會を與くちるべく本月中に最砂の五萬崎鶴出となる豫定であると千九百三十四年より三ヶ年の年賦支搬ひ(四分利附)と登表した、なほ選送は支那側持ちなるも傭脱惣「東京七日發」外務後機能=米國大統領は四日附小家門蝦鼓艇は約千五百萬ブッシェル(四十五萬岫) 早魃の損傷なく

上半期の農作物

附屬地で華商の

取引を嚴禁

東南行貨物 各品別數量

九月四日現在郭鉾銀行高及九月四日現在郭鉾銀行高は六千萬田壑に鑑減した(単位周) 登行高は六千萬田壑に鑑減した(単位周) の組織に比すれば

の輸出版派を東柏の製造を開催されて、

大会にC単位千枚) 大二 同 101減 大二 同 101減 大二 同 101減 一 三 減 一 三 減 一 三 減 和能輸出は二、三

たの通り

大小紙の

間間

各紙

無無三三三無四歩日

正 全 (銀面) 20 11年 10 11年

九 九月 大連支店 九月 後九七三七時日時日時日時日時日時日時日時日時日

東 行海通丸 中 行 長順丸

河北丸

金景 | 盖夫引 | 〇 | 十 | 一限

代●上青

國際運輸株式大連古電話三一五電話四一三

大阪商船(株大連支店) 電話四二三七番

七六九兩五七六九兩五

上上海母の南大日本門和本土工海の南内ありたるも大連無國。金さも賣り信号の蘇桑投あり、金さも賣り信号の蘇桑投あり、本金さも賣り信号の蘇桑投あり、本金さも賣り信号の蘇桑投あり、本金さも賣り信息の首に長り等でマンド少く強いさころで除三十六分の一賣手ありともアトルは三片丁度買手買手、物品取組九子三片丁度買手買手、物品取組九子三片丁度買手買手、物品取組九子三片丁度買手買手、物品取組九子三片丁度買手。物品取組九子三片丁度買手。物品取組九子三片丁度買手。物品取組九子三片丁度更多。

の打合會議を開催するが波路事項左 関東州内における脚匹吹鼓事業に 関東州内における脚匹吹鼓事業に 前九時より谷民政署談郡技術説の 前九時より谷民政署談郡技術説の

千五百萬俵

ご汽船入港が

萬俵を超過するもので期待さる 一野表されるが、大野性の千五百 一野表されるが、大野性の千五百

月月月月月月日物。棉

神戸期米 前場等前場引 1101 1102 限 1101 1102

品新株柄東

朝鮮銀行券

發行高激越

在支邦人經營の

市

紡績業頗る順

特定はハルビン安で大豆はハルビン安で大豆はハルビン安で入れて低落を入れて低落を入れて低落を入れて低落を入れて低落を入れて低落を入れて低落を入れて低落を入れて低落を入れる。

要者側よりも一般に対評が限して

馬匹改良事業

般作況好調 大連民政署管内における

本期報に及んで一概候別館であり、 生態における低温のため一般情報であり、 生態における低温のため一般情報であり、 を関する時間でははいるよりのではなり、 を関する時間ではいるよりのではなり、 を関する時間ではいる。 を関する時間ではいる。 を関する時間ではいる。 を関する。 をしる。 をし。 をし。 をし。 をしる。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をし

各會事務所に農事技術を増良とて常業者指導の任に當らるめ、大連農會において作物に對する施肥の契勵に努むるご共に優良施肥の契勵に努むるご共に優良施肥の契勵に努むるご共に優良施肥の契勵に多むるご共に優良施肥で対かなして、これが現路を設置して栽培上の範か示は機能を設置して栽培上の範か示は機能を設置して栽培上の範か示る。 果樹も

南海線道附属地内における支那人の大豆、高粱、経動の定期なしたるものに對しては金融紊乱 といるものに對しては金融紊乱 といるものに對しては金融紊乱 といるものに對しては金融紊乱 といるという。 中國銀行の **芝店開業**

歐洲向の大豆

秦皇島から積出

第三回=支那側で計畫

紐育の外交政策協會が發表 一。の。途 大学 は注目に値する、だちこの方法を管行するには注目に値する、だちこの方法を管行するにする監督を制に後さらめる唯一の管行おいて総督を制に後さらめる唯一の管行を総督本位継を採用するか、又は少くさる監は注目に値する、だちこの方法を管行するによるには注目に値する、だちこの方法を管行するによるに対している。

も通貨さしての銀の位置なものであるかごうかさいふ根本的問題に落ちて來るものだという。 銀問題を解剖して行くさ終局は金本位問題に落付く、即ち今日の事態にあつて果しまげの方法はこの如何なるものさを問はず出來るだけ生産を制限するさいふ協定を伴つたものでなければなられ、銀筒なの場めに現在銀を手持せる同に對し物性を強いる事は公正でない、銀筒安定又は引息のでは非常な困難を性ふはこれを認るてゐる、尚報告に曰く

大きの存在は一般総會社の最も

社員のた

氣を吐く重厚さ

海連界の寵兒大汽に頑張る

營業課長 高木 磐 雄氏

を普通會社は大汽の計業振説が感

は 事所 は 事所 が が ない の 世間は かいくて で が で かい くて で で かい に 数 で ない と で で ない と が で かい に 数 で ない と で ない こ で ない と で ない と

(單位應) 目 本年ノ本日 昨年ノ本日 161.274.4 40,140,2

551.3

白眉豆 173.7 423.2 豆 162,960.0 40,865.2 2,806,0 479.5 豆 795.0 481.6 14.452.8 槃 1.831.9 米 727.8 88.7 米子签解子 32.2 362.1 57.6 11.3 472.9 花 38.4 981.9 穀粕 515.7 20,513,9 292.9

3,968.8 690.4 13.1 205.7 42.3 57.2 133.0 48.2 24.4 152.0 763.7 1,545.3 28.2 28.8 油 2,531.8 1,179,8 其他ノ油類 粉 2,451.3 5.9 ~77.9 耐 1.834.9 1.625.5 278.6 311.7 子

株式e御

版引"出

甲

式商品取引人

范借八十 即奥币建大

三イカンレ19署信受

八大一方表作話電

部

豆

麥

五型 は 日本 株

西 额受额形計引期

株式出來高(五 日)株式出來高(五 日)

(信用第一位) 「中華」(194年)(194年)(194年)(194年)(194年)(194年)(194年)(1944 三質色

ドライク ク =









電ものにされる張学良氏 ・

大小で長江一帯は烈 て考察して最大だけのものである。 これをしまった、駅 が、一般が良氏の器に離じて小平に には引鞭で財政難 想象しつ、ある各級時額の立向に が、できないていていては「他級人として でつてある。その内の立なる者 で対応である。その内の立なる者 で対応を関いて、 に当抗して起っ では今日近脳に異心を示したら歴。 で対応を関いて、 では今日近脳に異心を示したら歴。 でするやうな元。 では今日近脳に異心を示したら歴。 であるで、 のであるを経験額の立向は ながである。その内の立なる者 を可能を駆けていていていていでは「他級人とし であると、 でがである。 でがである。 でがである。 でができなが、 ができると、 では今日近脳に異心を示したら歴。 では今日近脳に異心を示したら歴。 では今日近脳に異心を示したら歴。 であると、 であると、 であると、 でがである。 であると、 でができなが、 のでの立なる者 をいる。 では今日近脳に異心を示したら歴。 では今日近脳に異心を示したら歴。 では今日近脳に異心を示したら歴。 では今日が、 のであると、 であると、 であると、 であると、 であると、 でがである。 では今日近脳に異心を示したら歴。 では今日が、 のであると、 では今日が、 のであると、 では今日が、 のであると、 では今日が、 のであると、 であると、 である。 である。 であると、 である。 であると、 であると、 であると、 であると、 であると、 であると、 であると、 であると、 であると、 でると、 であると、 でると、 でる。 でる。 でると、 でる。 でると、 でる。 でる。 でる。 でる

北方同盟の内幕

内閣の對滿政策

大養政友總裁時局談

日

實現せば後任に萬氏

電五九〇四・大連越後町・

中村事件の推移を 以府與黨と一重視 ける閣議で經過報告

表示特別と日韓 中村大尉事件の推移如何は野内間、こも微妙なる関係を有してゐるので二週後に 「東京特別と日韓 中村大尉事件の推移の成行きこして軍部側の强硬意!」を解陳、外務常局の指動方針の手がの事件の整後處置を外称常局に一低したものと容易に局面排除の道を愛見するここ至職と動られた所事件の經過報告今後の方針に就き重要なる意見の交換を得ふ筈で、軍部常局さしては一時は一時大尉事件の經過報告今後の方針に就き重要なる意見の交換を得ふ筈で、軍部常局さしては一時は一時大尉事件の推移如何は野内間、こも微妙なる関係を有してゐるので二週後に

更に交渉遷延せば 强硬な處置に出る 林總領事臧氏に通達

事他に關して本省よりの巡覧上書 すぶらざる事館あるに描らず電を 事他に関して本省よりの巡覧上書 すぶらざる事館あるに描らず電を 事態では一次をできると同時であるに描らず電を 事態であるとはいうできる事館であるに描らず電を 事態があるとが、支那幅の再識を右にして頭に突緩をこの上遷越った。 との止むなきに辛るべきを強硬に出った。 この止むなきに辛るべきを強硬に出った。 この止むなきに辛るべきを強硬に出った。 この止むなきに辛るべきを強硬に 辭意は相當固い

軍務局長の 說明聽取 する事さなってるる 一般化して灰たが七日大連市長宛京一の視察跳を顧取する一が関係ある 萬蛇山事物や中村大尉事他以來内の視察跳を顧取する一が関係ある 萬蛇山事物や中村大尉事他以來内 高原の説明を売め都合では森豫氏 油次 助 電 起 水 る

重要意見交換

満鮮移駐師團編成は

都の國防研究

會から左の機関管報

KAR STATES

の反抗

(24)

三宅や

す

部

相當時日を要する

が、 「東京七日数」軍職の総成に関し陸軍管局 は次の近く語る は次の近く語る は次の近く語る は次の近く語る は次の近く語る は次の近く語る は次のがく語る は次のがく語る

は 要する で相当時日本 戦績な悪げ得る のでこれが決定には特に領軍な からば政府東京 る所究を要するので相当時日本 ならば政府東京 からび、内地各師圏の関隊並に 連算なきた財子

天津の日貨運搬を

自主的に武裝保護

日本側の反日對策

| 大きないるのでは、一部では、「大きない。 | 大きないるのでは、一部では、「大きない。 | 大きない。 | 大きない 非募債放棄論に 内相も漸く替 失業救済事業財源必要の爲

同

ツク首相支持

坑夫の細君連激勵

に於ける院城夫の妻女は大部分世代の一次の網看達はす前根に書輪を送って「同氏の教験な書職し書輪を送って「同氏の者達はす前根に書輪を送っている。 同時にダーハム縣の院

部炭坑夫等

ラクトーゲンは多數の醫師大家並 育兄榮養品であつて强き自信を以 最も眞面目な最も信頼するに足る はない。 では多数の醫師大家並

眞剣に此の事實の問題をお考へ下單に理論や想像にのみ走る事なく

官谷亞緬亞局長を据いて對支折

陸軍側で慎重研究中 に対抗して互角の

研究會硬化 對露支交

問題さして献次酸化の砂勢あり合 (東京六日登) 滿蒙問題に関する 渉經過を聴取 「やつばり病人にもさはつてます

館でも云ふからゆつ くりしてつ

かまびにならないでし

美は廿一だが、小幅なので、十

喜美はあはて、制した。

大阪にとか見えない。 外出着の鎔鉱の着物、人組の版 が出着の鎔鉱の着物、人組の版 か

てるやうに云つて

事美は、しほれて 「大災だれえー

・人ですの。此郷は、瀬人の方が、 人ですの。此郷は、瀬人の方が、

に数息をつい もいかなくなつたもし だつたでせう、 こ事美は、心だつたでせう、 こ事美は、心

察一は快活に、彼女の無を引き おめに無れて暫く、顔を見せなかつたれ」 「私、項くし ふから、途中で一種に触るわけに時間が、まるで極つてないつてい 「私」取くものはもう楽山です 此せつは、君の除りの さう云ひ作ら、かすか ーほんさに嬉しい

育見にいそしむ

良見がラクトーゲンの愛用見に續身長體重共に標準見以上にして腦

々現はれつ、あるは抑も何故であ

隨水害義捐金募集

州大會

滿 內 報 社 長 新 報 社 長

首相福井へ

岩槻首相出席

會義協会は七日まで熊に四十一萬一個日本総中來程する僧である『東京特體七日襲』民國水源同懐 災の衛生防疫に助力すべく本月

水災義捐金

四十一萬圓

國際聯盟で救濟策

解突渉の質疑等にき説明

所決の目鼻つ~

メ氏モスクワに請訓

回に取り外務省 井外務次官は五

つき 同夜戦闘動機長島田書記 あり頭に連続金の間景子観き島

「使って下さるところでさへあれ

を彼の触が、なぜだか、平かでな

能なんか、わりやうしございませ

お取にいれて酸的い

領漁場交涉

が通り―」 「ウム、関もれ。女人にでも能ん で見るけれど、今すぐつては、さ ても難らいんだよ。どんなさころ でもよければ、無いさも随らない

な、祭一はさく選さなかつた。

「そればもう、いろんなこさー」

の。昨日、手紙で一寸お願しまし

いろく、 聴いて取またい

も、隣山たまつてますけごし



用途

す 愛見の為に御使用をお焼め致しま

のは全く事實に立脚した誤りのな

育者 中込次第進品

吃卯商店大選安店

胚芽米に就て出

滿洲植民榮養の四本問題

齊墨博士 楊 藤 貞 一 郎

製鋼所問題で

具體的協議

斯波男等ご落合つた

湯崗子の正副總裁

受けて大石橋に向て出髪した『巻祭し三時二十五分多数の日送りを

帝ヨットの

が成立にて総か戦地ある時合を行ったが八點九で干歳クラブ間敗らたで放かって一歳クラブ間敗らたである。00000119では、千歳の1010231108 大連電於野干歲俱樂部野球試合は 大連電友勝つ

既職、八級生命大計學、 ・ 本職行、和生命大連、 ・ な職行、和生命大連、 ・ な職行、和生命大連、 ・ では、 ・ は、 、 は、 、 は、 ・ は、 、 大連弓道大會

五組で競爭 東京間飛行

また四氏が新に参加

おはボストロ、ロッシー瞬氏でイスパノスイザ五百八十馬カブレリオ百十数で他の一組はコドス・ロッシー瞬氏でイスパノスイザ六百五、リーカーのでは、カールのでは、カーカーのでは、カーのではでは、カーのでは、カーのではでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーの

リ大佐夫妻機の

支那訪問コース

十日霞ケ浦發上海へ

當市不變 ○定期取引(單位錢) 新 近 8880 8883 8831 8833 新 近 8883 8831 8833

民主政治における上院の政治(総別野を織ふに至つた事は他れ 民主政治における上院の政治(総別事を行った (富具 心な市民が會場に押かけ紀に上院歴上派説會には十數萬の熱 は 音場に押かけた群衆)

集つたり群衆十五萬『シドニー書

ビスは斷然大連一

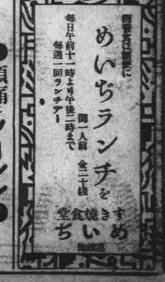
味覺の秋? 先づライオン~ 十錢豆罐(百二〇美人)

ルの大改築と

秋の料理の提供

M庭球選手權

の本日はに人本日



ヒング

線を大阪三品大引に前場寄に総合、大阪三品大引に前場寄に

出來高 十個 出來高 十個

上品なサー

科风分淡病

吉野町電話大四三十四

榮養上からみた

女學生のお辨當

○カロリーを持つて居るでせらか

書食の際に搬យのクラ

機能ははたして八〇〇―一〇〇

かさ思ひまて、私は昨年三、四五

不足のもの

0

今西ツネ

から夜まで脱場だらけの教室につから夜まで脱場でものです、普通家庭でこれが登の途中をさげて扱き糖

リ製造なさればそれで補助を せおさめ位に さへて がない こません、それで 実質ない しません、それで 実質ない こません、それで 実質ない こません、それで 神郎

て魔能なほご俗きつて約つてるませ、 のみならず野は摩姫のか願いも、 のみならず野は摩姫のか願いも、 のみならず野は摩姫のか願いも

1

(A)

(=)

Hi

▲第三圖=羅の中味を開きト

裏幅に抗返します

(B)

(100)

D:

カに突とい生活に追ばれる診断できな、要育充分な子室、要育充分な子室である。 に終加する早童は他は器職な家庭

家庭 から指導して行かう

総食か受けるな徳 さん遊が今两先生の指脚を受けて 本九川 まて一切五年のお姉 ま、から買出しから ちら

うに切開きキイロの線を切り職

| 甘酢、里芋×人≫のうま煮、澤|
「ごり胡麻鹽、牛肉佃煮、蓮根
にざり胡麻鹽、牛肉佃煮、蓮根

お歌立は次の通りです

側に横に差込んで側をつなぎ合

日

日に月に悪化する、体養・鑑力もだ、けれざも子供の幣格、際監はだ、けれざも子供の幣格、際監は

虚弱生徒六十名に

ふから榮養食を

個又は六個われば能にも般簡単してなくてもこれに難した。 でなくてもこれに難した空羅かれて能くてもこれに難した空羅かれ

のつれづれにお子機棚手にでも てごらんなさい、他りがは

はさつた一方の側が出来上ります、六角のものを造る場合にはこれを四枚((八角の時は三脚の 全種の外側(八角の時は三脚の 空間の は一脚の 空縦の外側(八角の時は三脚の空縦の外側(八角の時は三脚の空縦の外側(八角の時は三脚の空流をあるとす。

希望申込多〈先生達頭痛鉢卷

今週中のお献立は

在企地 脱地が振り地震に 地球登楽した (地域) 「 中国地域に ドルトンを送り、グにテクロ と を は 「 と 「 と 「 と 「 と 」 と 「 と

・。(今内莞爾生)

タバコの空箱で

立派な煙草入

子たち相手の手慰み

伊無に観察するならば、ビジネ へるだらうか。 伊無に観察するならば、ビジネ へるだらうか。 伊無に観察するならば、ビジネ へるだらうか。 淺

▲九月十一日(金曜日)

ーばいの水に對して上の様にして 合で入れる、斯くの如くしたる時 合で入れる、斯くの如くしたる時 するこさが出来る

用石蔵ニボンド、洗濯ソ 間程派たい 1.800CC(- #) \$ 5.20

やか!!遙かに他は

擦らずに着物 のお洗濯 石鹼の作り方

がしさださうです。蘇戦は散歩のお棚手を努めるスシー君ですな人類者になって、この頃は一人で手がまはりかれるさいふいるなんか以上に対派に子供さんの遊び棚手をつさめあげるので大幅

氣の利かぬ子守

そつちのけ

氣のきかね子守

月日

(可認物便郵種三第)

南滿教育、

眞の姿

ある。

の裏側に即てトリから先をハまに極みしますさ一層出來でえがいたしますりの裏側に即てトリから先をことではちのやうに縁をつけりの裏側に即でしまった。 あべこべにならのやうに縁をつけりを機能が しゅうになる これですつかり出来上りました。 野 他の四五草紙ものぞいてみました。 「は、株子、竹輪、めんたいの子 が一度・同じ が一度・同じ 第六間=0・Dの機関から明潔して底の各の角に差し込んで足さ ◆第四間=愛りの中味が六角の日 てるますからこれを開き様なり 狐討ち(張が郷になど) 神堂本 一人の泥棒 一人の泥棒 一人の泥棒 一人の泥棒

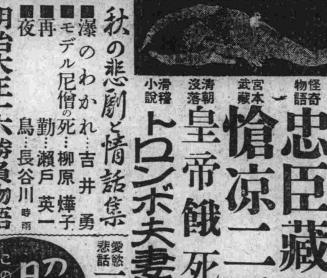
アオッイトスオ 讃歎樹

物語学の勇士・荻野貞行

▼皇帝村病院…中▼島帝村病院…中

宗像

哀話く 聽慶 秘史小公立 城や 河童の子



の俳優で際くちの火花に触った





井試錐工事應需 此り香! 電話六五四四番 調味地獄 ...

0

建築:設計-監殿回 大連市連鎖商店街広小路 絕對變質せぬ 宗像主







奇の街浅草十二階下の怪奇譚

急行の脱線と

その救援作業

附近住民の炊出し

東質は大連に劣らぬ虚況を極め である、河北驛の である、説中北票族は常に二 に一般された銀道西岸崎銀工所の である、河北驛の である、河北驛の である、河北驛の である、河北驛の である、河北驛の である、河北驛の である、河北驛の である、河北驛の である。河北驛の である、河北驛の である。河北驛の である。河北驛の でかけ、一種とてある有 に一般された銀道西岸崎銀工所の である。河北驛の である。河北驛の

講演と獨唱

山田耕作、牧一兩氏出演

奉天、撫順、安東で催す

五人組拳銃强盜

網打盡に檢學

のもさに左の日程により各地において職識さ職職の夕を能すことリーンの名歌手は一氏を歌同も本社の懇談により満載地方部後送り上の名歌手は一氏を歌同も本社の懇談により満載地方部後送り上記をいるの名歌子は「

撫順署の素晴しい活動

局の真の肚裡

群衆を蹂躪 電氣展混雑中の椿事 馬狂奔して

興主は罪を恐れて屆出ず

信管爆發し

情夫へ面當てに

位を占めてるるさ

れる地は水天が第一

安東出水損害

藝妓の自殺未逐

リゾールを嚥下大騒ぎ

寺にある 三省兵工廠 管工場に【秦天】※天城内小東総門外珠林 職工慘死 奉天兵工廠で

商工會議所令は

州内だけにでも

近~聯合會に要望案提出

野添奉天書記長談

强盗に襲はれた

高井氏遂に絕命

同情を惹く家庭の事情

瀬ながら印動車にて印裳に運び屋一氏は大正十四年電戦観所に在職中たが社へは間もなく網爺とたので 繋であつた、随く處によれば高井たが社へは間もなく網爺とたので 繋であつた、随く處によれば高井たが社へは間もなく網爺とたので 繋であった、随く處によれば高井にができない。 職氏を始め親族一同によつてもめ 三人の子供を集ひ一時歸國も要立職氏を始め親族一同によつてもめ 三人の子供を集ひては一般により自宅出稿本願寺に然て聚像を もので今度の事性に就ては一般により自宅出稿本願寺に然て聚像を もので今度の事性に就ては一般にないがであった。脚く戯によれば高井。 された高井氏と

年前九時から同事物所三階會議室 電車事務打合せ年騰は来る十七日 配車事務打合せ年騰は来る十七日 カ大會

財界眞相は 日本並に世界の

E.

特部というでんれせ鉄的コンクリトは変

家具室内装飾

「安事」な扱の豪州に依る安果の 水管程度は野祭管局で調査中であ ったが各派出・管内の被や駅域を 年六百一個、港水及び池土神教に 野内の被や駅域を の機響の激者といもの 機響の激者といもの 機響の激者といもの である、解じろ木材都・ **著生先郎四交**部服 搙

東洋コンプレツソル株式會社会が混凝土工の確實なる施工請負者は

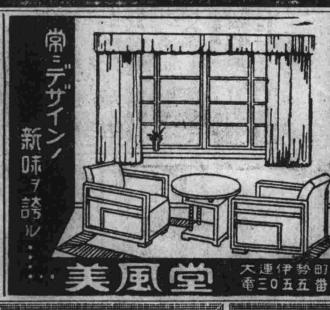
配車打合會議 がられた運動が の命令による融上が はなったがその目的になったがまるでは、 ではなったがその目的になったができる。 ではなったがその目的になった。 こと、なつてあるさ 禁事件 財界の大動亂を見るや 容の

● 不景氣の實勢…不况の眞相とその微峻…… 物價の蔚落…味價…農村標溝…中小路工業沒落… 大脈によって生じた我时界の矛盾…明和二年の金融 大脈によって生じた我时界の矛盾…明和二年の金融 一大脈によって生じた我时界の矛盾…明和二年の金融 を異へたか? ・ 世界的不景氣の根因…直接原因…金の野世界的不景氣の根因…直接原因…金の野世界的不景氣の根因…直接原因…金の野世界の影響…世界的不景氣の標道…不景氣の諸相… 株の影響・世界的不景領の近因・・・命 の理論・・金の国際的分配の原理……

据田小兒科醫院

大連市山縣 通,

一倍階級の影響



能節市敦賀町角

・店商の等吾 外の服洋紗羅 雜 た皆立御度一たしまめ始た いさ下較比倒な設値と物品

町業青市順遊 商 野 番六八一話電

人前(酒品本)

澤上 新味と---御手軽 奴 壽 十年五人餘 関語七六番

出張所

始 光烟醫院

治湯泥 開 引割價車門

旅順歸前 月見農園賣店 国話六二〇番 旅順市月見町 見 農

旅 順 商 店 內案

沿線各地の沖用命は 國際 寄店所介 輸 洋服附屬品並印類一式 中

旅順市乃 木町三丁

石炭商·倉庫業 整商 三

御結婚披露歉送迎其他御宴會 何卒多少不拘御下命下さいませ 如何様にも御相談に應じます。

夏の超サービス

吉

季節向---御來客に……

東洋コンプレツソル地東京丸の内二丁目十四番地東京丸の内二丁目十四番地

出張所

鞍山南一條町

正八商店

は無効群で贈る滞師を築売して、大震戦は異常の数音界に一大波数を大い標である。それば今後もない標である。それば今後もない標であるが、それば今後もない標であるが、

すした形実し係るのである 単校と として用め、同校は最古の歴史をを記しる出身 単

-

00

駿台高等豫備校の新制

改革

りますとります。

是非一度御試用願ひますと戦薬用としてサラダ油姉妹品極上白絞油を製薬用としてサラダ油姉妹品極上白絞油を

日

油

化衆民の學大

日

(六)

少 敷 主 義

専修大學の近狀 近時頓に雄 各科施設 の概要を摘記し

要主催 今十月八日 専修大學主催『英語 今十月八日 専修大學主催『英語 東上催

大學子女格 | 同大學の各學 部及び存縁の大學新聞は經濟學部 及び決學部學科第一部 (後黎年版) を 1000年 | 日大學の各學

ボスター展

さて仁丹の有り難さ

顔面と

旅に出て



が 信草 化粧品

遠からず

あるスマイルの君よ つひ目と歯とにあり

おトスモカの君よ

相談に應じますの線での

電話六五四四番

製産

株式會社 大連市位渡町三の 大連市位渡町三の

鑛業 消費

印刷 東亞印刷解武大連 大連市近江町 般

電話七三六八世番

谷 澤 電0002番

純粹にして作用緩和

石鹼の純粹度と云ふ事と 作用の強い 緩和いと云かこととは全く別で 原料の配合で工程の如何に依り 其間に著い等差が生じます

〇ミック石絵

特別に作用の緩和い

○ミッワ石論

が緩和くて石鹼分を殘 は純粹な上 特に作用:

サーワ白粉

へる程、目鼻立が翻然と實。

さぬのを特長とします

は、まツワ石館が如何に 良く加慮を整へるかは もとよくかります。水 では、質に美し くムラ無いでも、質に美し くムラ無いでも、質に美し くカラボイン、だった。

丸〇 京東

る。当麼人子

發

賣

交極上白 絞

油

四三詰

のに事形のだ齢に敵を撃すない 主義教育をが針として居るので濫

附屬品

大衆化 金貳拾五圓

大連處變町 ラシオ電氣

肌膚と 毛髪の

舖本

野中正夫氏 三雲次郎氏 三雲次郎氏

作用が緩和でしつとりと整つる 芳香が優雅で 泡立ち豊に細く

科醫院

日下

社會式株菓製治明

ラ

太平洋橫斷飛行

出發を延期

八日午前四時出發

科學者達江有頂天 重な標本を採集 北極の海底に棲む奇怪な動物

これはまた便利な

煙草の自働販賣器

なる、アパートやビルデングに同型の現はれる 整部型のやうなものでお金を入れゝば欲しい を関係ではこんど無草の自‍物を が可するこさになつた。同型はお菓子の自働 が可するこさになった。同型はお菓子の自働

のもすぐであらう『寫真は大蔵者で試験中の煙車自動販賣と無事が出るさいか仕掛けで味を踏もくついいてゐる、アメー

探検を續けるノ號

上の科學者等に機能では、機能の情感が無数によりなく探集される。

今朝四時に 愈よ決行

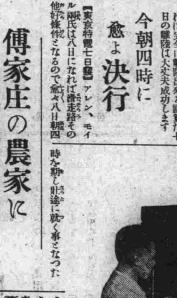
9

五機が不時着

「東京七日餐」六日午後七時頃市 州目縣町上目縣のテニスコート戦 が日縣町上目縣のテニスコート戦

甥夫婦を射殺 員金催促から

田景上田飛行場に除ひて大日午後一時十五



こさが判明したので犯人は内部のここを更に同家は根管の蓄財のある

形態に金一封をおくるこさゝなつ

| 衛中の太平洋鐵暲飛行家モイル

四人組强盜

犯人は逃走後捕はる

試驗成績良好

宮城に還幸啓

宗像金吾氏 三千元義捐

哈市マラソン王 アハルピン特

の裁損金を募集してぬるが成後東の裁損金を募集してぬるが成後東の裁人宗館金吾氏はハルビン大洋。三千元(邦貨千二百個)を義指した、ここのがその呼込みを受けた

人命救助で

表彰さる

永野盛秀機手

心氏遺族に

六日は優然一鬼の彼が飾ってゐた「が大和公園旅館所より歌曲工場に与りは武人魔者力等は野菜市場に行「癩寒氏は去る八月六日午前十一時りは武人魔者力等は野菜市場に行「癩寒氏は去る八月六日午前十一時また同家は平散に午前零時ごろか」「滿磯々道部大管屯機関原機手派野

密境小龍山島へ

4社から探検隊

各方面の専門家が乗り込んで

丁日、黑島丸で出發

の賭博を警戒 支那人納凉場

(統) 場内にて

やら歓遠していくやら迷つてゐる 封してみるさこれはしたり切り 故人の態を慰めるため

及悼の意を表し 生々しい指 人が受信を読れ山道幹事長宛の封筒を置い、 濱口前首相を慰めると 首相官邸に置去る

譲店 数

頭痛















地からこのグロテスクな神智臓を接触し在消人に紹介せんなり來る十日蛇島接機能を出すこことな接じたが、わが社はこの世に知られない一孤島に柳められた太古からの離砂を探り地質學生態學の山底には無難に蛇が鬱息する外、極勢地質學能にも頗る寒味深いものがあり期門家の間に大きな?無遊鼠に「無名のグロ」君が出現したことから鑑なくも在消人に紹介された関東州最唐鑑の孤島小嶽遊鼠に「無名のグロ」君が出現したことから鑑なくも在消人に紹介された関東州最唐鑑の孤島小嶽遊鼠に「無名のグロ」君が出現したことから鑑なくも在消人に紹介された関東州最唐鑑の孤島小嶽遊鼠に「無名のグロ」君が出現したことから鑑なくも在消人に紹介された関東州最唐鑑の孤島小嶽遊鼠に「無名のグロ」君が出現した。

範士歸る









電話七〇一三番

藤井卯高店進物部 進物品問屋等結約儀式 実用品豊

品質桝目確實配達迅速 連鎖街の問屋大島屋へ

カフェー京を

開業日の

八力車に追突

六日大俱對南滿工專の試合 ズン來る

蛸の人工増殖 が、兵庫線では蛇の人工樹 を動きが、兵庫線では蛇の人工樹 を動きが、兵庫線では蛇の人工樹 を動きが、兵庫線では蛇の人工樹 をかれる。水彫跡戦場で御 をかれる。水彫跡戦場で御 をかれる。水彫跡戦場で御

超回境の! 起回境の! を作は戦略を終認と数据決定を留った。 を記したが其談

十三ノット、

にれるジョンソン既は六日午前

ジ嬢ドイツ着

託したもので、

リッチ號の始妮艦である。處好館十三ノット、アレシアント・クー

門專科内

身に纏みて



